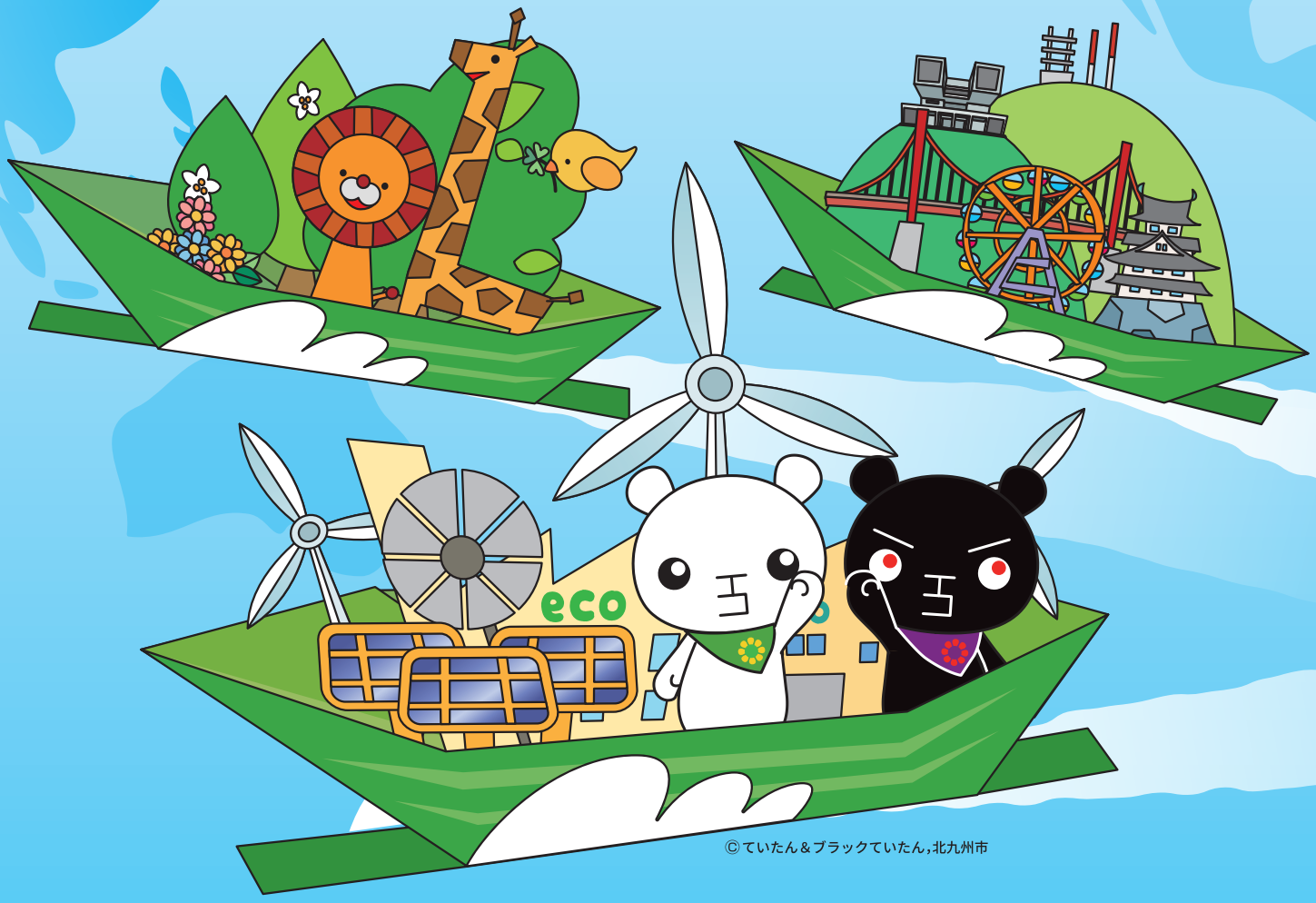
エコライフステージ2019 報告書



©ていたん＆ブラックていたん,北九州市

エコライフステージ2019

パートナーシップで育もう!

～私たちと地球のビューティフル・ハーモニー～

北九州エコライフステージ実行委員会

□ **目次** …… 1

エコライフステージ2019主催レポート…… 2〜17

□ **エコライフステージ2019** …… 2
□ **エコライフステージ2019概要** …… 3〜4
□ **第21回日中韓三カ国環境大臣会合(TEMM21)** … 5
□ **同時開催イベント** …… 6〜7
□ **来場者アンケート** …… 8〜9
□ **出展者アンケート** …… 10〜11
□ **メインステージプログラム** …… 12〜13
□ **来場者参加型イベント** …… 14〜15
□ **会場マップ** …… 16〜17

エコライフステージ2019出展団体レポート … 18〜37

1. 環境活動に取り組む企業ゾーン

ヤマト運輸株式会社 …… 18
エフコープ生活協同組合 …… 18
花王グループカスタマーマーケティング株式会社 …… 18
日本資源流通株式会社 北九州市プラスチック資源化センター 18
日本製鉄株式会社 八幡製鉄所 …… 19
特定非営利活動法人空き缶基金 …… 19
北部九州・古着地域循環推進協議会 …… 19
一般財団法人九州電気保安協会 北九州支部 …… 19

2. 市民環境力ゾーン

北九州市エコタウンセンター …… 20
ECOハッピーブレインクラブ北九州 …… 20
BSC福岡県本部 …… 20
北九州市女性団体連絡会議 …… 20
ゆずり葉の会 …… 21
地球温暖化を考える北九州市民の会 …… 21
(特)北九州子ども劇場 小倉北ブロック …… 21
北沢見地区環境衛生協会 …… 21
オイスカ北九州推進協議会 …… 22
堀川再生の会・五平太 …… 22
高槻環境衛生協会 …… 22
北九州市自然環境保全ネットワークの会 …… 22
響灘ビオトープ …… 23
小原流折尾カルチャーセンター教室 …… 23
若松秋桜会 …… 23
日本カブトガニを守る会福岡支部 …… 23
曽根東環境衛生協会 …… 24
生活弱者サポートセンター …… 24
NPO ペパ …… 24
エコを楽しむ会「たんぽぽ」 …… 24
NPO法人北九州スポーツクラブACE …… 25
独立行政法人国際協力機構九州センター(JICA九州) …… 25
ガールスカウト福岡県北九州地区 …… 25
東筑紫学園高等学校 理科部"平尾台・広谷湿原"ラムサール条約登録実行委員会 25
econnect project (北九州市立霧丘中学校 特別支援学級) 26
北九州市立大学 地域共生教育センター 青空学プロジェクト 26
福岡県立中間高等学校 …… 26
福岡県立ひびき高等学校 …… 26
ふくおか環境カウンセラー協会北九州支所 …… 27
福岡県地球温暖化防止活動推進員 北九州・京築地域連絡会 27
特定非営利活動法人あそびとまなび研究所 …… 27
霧丘校区環境衛生協会 …… 27
特定非営利活動法人 NPO お元気様会 …… 28
エコアート森と海 …… 28
北九州市環境ミュージアム …… 28
北九州市環境学習サポーターの会 …… 28
北九州ESD協議会 …… 29
北九州市環境局 環境学習課 …… 29
北九州市コンポストアドバイザーの会 …… 29
生ごみリサイクル実演会 …… 29
エコライフステージ2019特設ブース …… 30

3. 全国から集合自治体ゾーン

北九州市建設局 …… 30
北九州市上下水道局 下水道計画課 …… 30
北九州市上下水道局 海外事業課 …… 30
北九州市上下水道局 水道部計画課 …… 31
北九州市上下水道局 水道部水質試験所 …… 31
(一社)西日本冷凍空調工業会・福岡県環境部環境保全課 …… 31
福岡市・福岡市地球温暖化対策市民協議会 …… 31
福岡県環境部循環型社会推進課 …… 31
福岡県環境部循環型社会推進課 …… 32
北九州市環境局 環境監視課 …… 32
小国町カーボンオフセット協議会 …… 32
北海道 室蘭市 …… 33
北九州市民環境活動推進協議会 …… 33
北九州市環境局 温暖化対策課 …… 33
北九州市環境局 環境国際戦略課アジア低炭素センター …… 33
日明環境センター …… 34

4.エコな乗り物ゾーン

北九州市都市交通政策課・九州工業大学・福岡北九州高速道路公社 34
公益財団法人 自動車リサイクル促進センター …… 34
北九州市環境局 温暖化対策課 …… 34

5.グルメゾーン

辻利茶舗 …… 35
グリーンコープ生協ふくおか 北九州地域 …… 35
特定非営利活動法人フードバンク北九州ライフアゲイン …… 35
アジアンキッチンクーカム …… 35
北九州キッチンカー実行委員会 …… 36
串style …… 36
フェアトレード推進団体 Etica …… 36
瑠璃ズキッチン …… 36
北九州調理製菓専門学校 …… 37
若松区第西29区安屋環境衛生協会 …… 37
北九州市婦人会連絡協議会 …… 37
小規模作業所ドリーム2(義農の会) …… 37

協賛企業 …… 38〜46

協賛企業 …… 38〜46

エコライフステージ2019

西日本最大級の環境イベント「エコライフステージ2019」が、11月23日（土・祝）～24日（日）の2日間にわたり、北九州市役所周辺・リバーウォーク北九州にて開催されました。メインステージはリバーウォーク北九州1階のエナジーコートに設置しました。

18回目となる今回は、会場外のイベントや団体等と連携し、まち全体を盛り上げながら持続可能な社会を目指した市民環境力の向上を図りました。

2019 年のテーマは、

パートナーシップで育もう!
私たちと地球のビューティフル・ハーモニー

SDGsの17番目の目標であるパートナーシップ。あらゆる環境問題の解決にパートナーシップは欠かすことができません。

新しい時代の幕開けと共に、私たちと地球の関係をもう一度、見直してみませんか？人と地球の美しい調和（ビューティフルハーモニー）を創り出すような活動を北九州市から世界へ発信しましょう！

※SDGs（Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標）は2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年～2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。

※ビューティフル・ハーモニー（beautiful harmony）は外務省が発表した新元号「令和」の英語訳です。

エコライフステージ2019概要

<開催目的>

「エコライフステージ」は、日頃から積極的に環境活動に取り組む市民団体・NPO・企業・行政などが集まり、活動のPRやエコ商品や環境技術の紹介などを行うことで、来場者にさまざまなエコライフを提案・発表する場となっています。ブース出展やステージイベント、参加型イベントを通して、多くの市民に身近なことからできる環境行動を知ってもらい、一人ひとりがエコなライフスタイルについて楽しく学んでもらうことを目的としています。

SDGs（持続可能な開発目標）を普及させるため、今年も各ブース看板にそれぞれの団体が取り組むSDGsのゴールを掲げました。

■ 開 催 日 時：令和元年11月23日（土・祝）、24日（日）11：00～16：00
■ 会　　場：北九州市役所周辺・リバーウォーク北九州
■ 出展ブース数：83ブース
■ 来 場 者 数：157,000人　（1日目:87,000人 / 2日目:70,000人）

エコライフステージでは、2009年より参加者全員でCO_2削減に取り組む“3つの約束”を企画し、『エコライフステージ2019』でも主催者・出展者・来場者が一丸となって取り組みました。

今年も参加者全員で環境に優しいイベントにこだわりました！ 3つの約束

その1 ごみを出しません

●通行人へのチラシの手配りはしません。
●マイ食器・リターナブル食器を利用し、使い捨て食器は使いません。

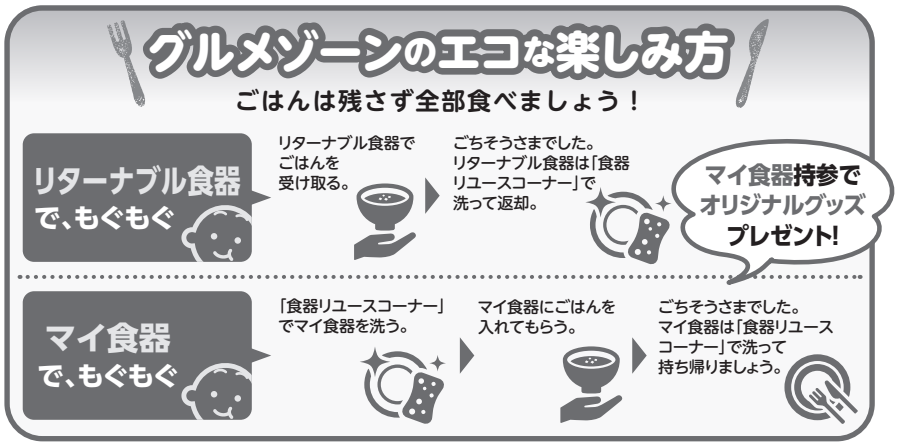
その2 環境に優しいグリーン電力を使います

●できるかぎり電気を使いません。
●電気を使用する場合は、太陽光などグリーン電力を利用します。

その3 フードロスゼロに取り組みます

●食材をまるごと使用、食べ残しをなくす工夫などにより、食の大切さを伝えます。

<食器リユースコーナーでの取り組み>



会場内での食事の際は「リターナブル食器」や「マイ食器」を利用しました。

食器返却・洗浄のために会場内には「食器リユースコーナー」を設置しました。

◎リターナブル食器

グルメゾーンでは、使い捨て食器を使用せずリユース食器を利用し、会場内のごみ削減に取り組みました。各飲食店での「食べ残しのないようにお願いします」の声掛けもあり、食べきって、食器を返却してくださる方がほとんどでしたが、2日間で約3kgの生ごみが発生しました。今年はその生ごみをリサイクル（コンポスト化）するため、生ごみコンポスト化実演を北九州市コンポストアドバイザーの会のご協力を得て食器リユースコーナー横で実施しました。

※コンポスト化とは…有機物を、微生物により発酵させ堆肥化し、肥料や土壌改良材として農業用に再生利用すること。

リユース食器利用実績

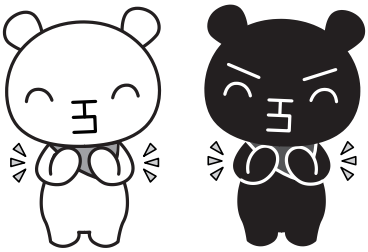
- ◎M皿…… 470枚
- ◎L皿 …… 20枚
- ◎L丼 …… 250枚
- ◎おわん…… 240枚
- ◎コーヒーカップ … 230個
- ◎お箸…… 470膳
- ◎スプーン(小) …… 155本
- ◎スプーン(大) …… 700本

◎マイ食器

今年もマイ食器持参促進に取り組みました。食器リユースコーナーでは、シャボン玉石けん株式会社様より「環境に優しい洗剤」を提供していただき、マイ食器持参の来場者の食器洗浄に使用しました。

マイ食器持参実績

- 1日目 …… 117名
- 2日目 …… 84名



第21回日中韓三カ国環境大臣会合（TEMM21）が北九州市で開催されました

11月23日から24日の2日間、日中韓三カ国環境大臣会合（TEMM21）が北九州市で開催されました。北九州市での開催は、平成25（2013）年に続く2回目であり、東京以外では全国初の複数回の開催都市となりました。

会合では小泉進次郎環境大臣が議長を務め、主に大気汚染対策、外来種対策、脱炭素化促進、海洋ごみ対策等について話し合われました。会合後は、日本・中国の環境大臣がエコライフステージ2019に来場し、「曽根干潟の保全」と「カブトガニの保護活動」を行うブース等を視察しました。

小泉環境大臣からは『北九州市の環境の素晴らしさをどんどん情報発信していきます』というお言葉をいただきました。

○会合の概要と主な成果

（1）日　程　　令和元年11月23日（土・祝）、24日（日）

（2）場　所　　リーガロイヤルホテル小倉

（3）主　催　　日本環境省、中国生態環境部、韓国環境部

（4）主な出席者

・日本　小泉進次郎　環境大臣　＜議長＞

・中国　李　幹　傑（リ・カンケツ）　生態環境部長

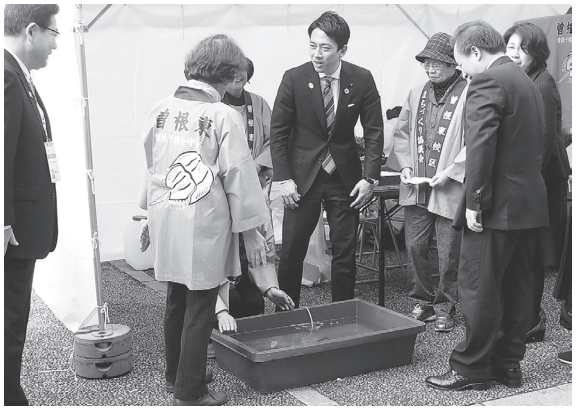
・韓国　趙　明　來（チョ・ミョンレ）　環境部長官

（5）会合成果

3カ国での環境協力について、最近の進展を確認するとともに、次期共同行動計画（2020-2024）に向けた新たな優先分野の設定に合意し、共同コミュニケ（声明）を採択。

▲共同記者会見の様子

▲中国、日本、韓国環境大臣と北九州市長



▲エコライフステージ視察の様子▲

同時開催イベント

エコライフステージ2019開催期間中に会場周辺で環境に関するイベントが盛りだくさんでした!

留学生文化祭in北九州（主催:北九州市企画調整局国際政策課）

北九州在住の留学生が地域と交流し、地域の国際理解を推進することと、留学生の北九州市への愛着醸成のために留学生文化祭を実施しました。

留学生による出身国料理の出店や出身国紹介、パフォーマンスを通じて各国の魅力を伝えることができました。料理出店や紹介ブースでは、留学生と日本人の積極的な交流が見られエコライフステージ2019との同時開催により、幅広い世代の方にご来場いただき、国や学校関係の垣根を越えて交流を深めることができました。

- ブース数：11ブース
- 参加者数：約4,100名

SDGsフォトラリーinエコライフステージ2019（主催:北九州市環境局環境学習課）

日頃から、SDGsに取り組んでいる31カ所の企業や店舗にあるSDGsのパネルを持った「ていたん」の写真を集めるイベントを実施し、約250名に参加いただきました。

市役所周辺ゾーン、商店街ゾーン、小倉駅周辺ゾーンから計6カ所の写真を集め、エコライフステージ2019開催時に記念品（ていたんトートバッグ）を贈呈しました。

エコライフステージ2019の会場周辺でフォトラリーを実施することで、周辺の商業施設等を訪れ、改めてSDGsにおいて、自身が取り組めることは何かを考えるきっかけ作りとなり、まち全体を盛り上げながら、持続可能な社会を目指した市民環境力の向上を図りました。予想以上の方に参加していただき、SDGsについて広く周知でき、エコライフステージを通じて新たなつながりが生まれました。

紫川流域の外来生物を食べてみよう!!（主催:北九州まちづくり応援団株式会社）

近年、問題視されている「外来生物」に注目したイベントを小倉城しろテラスにて実施しました。

身近な外来生物問題の啓発及び殺処分・廃棄だけでない外来生物の利用法の提案を目的とし、紫川流域で捕獲した外来生物を調理し提供しました。敬遠されがちな外来生物の食材としての新たな魅力をPRでき、身近に潜む外来生物の実態や数種類の外来生物を味わいながら、外来生物について多くの来場者に知っていただくことができました。

くいとめろ大作戦!カヌー100艇出動!（主催:水環境館）【11月23日】

川から海へ水は流れていき、水は循環を繰り返していきます。しかし川へごみが流れればその大半は海へ流れ出て、海はごみが溜まっていきます。そこで、紫川のきれいな姿を取り戻す、海へごみを流さないためにも水上・水中の清掃活動を実施しました。

「これ以上海を汚さない」という気持ちを持って、カヌーを使い約100名で清掃を行いました。河川清掃を行っている様子を見ていただくことで、ごみ問題への意識を向けるきっかけ作りとなりました。

SDGsフェスティバルIN小倉（主催:We Love小倉実行委員会）【11月24日】

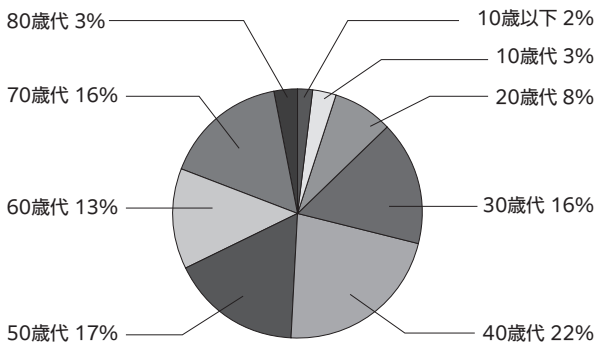
SDGsに関するブース出展を通して来場者にSDGsやESDを身近に感じてもらい、SDGs未来都市である北九州市の市民としてのシビックプライドを高めてもらうことを目的として開催しました。

ESD・SDGsを今と未来の世代に伝えるため、ユース（18歳～34歳）たちが集まり、ブース等の出展を行いました。また、同時にエコライフステージ2019も開催されたため、小倉のまちのにぎわいづくり・活性化を図ることができました。

●ブース数：10ブース　●来場者数：約1,500人　●会場：船場広場（旧小倉ホテル跡地）

来場者アンケート

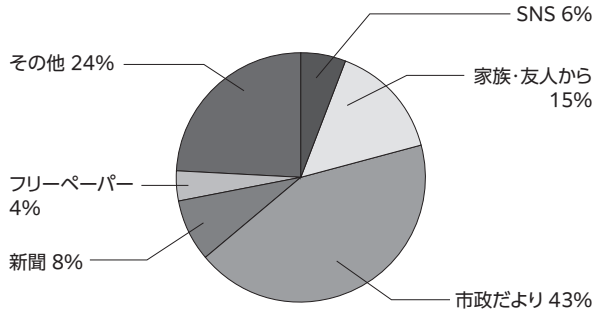
アンケート回答者の年齢層



【回答数 442/495】

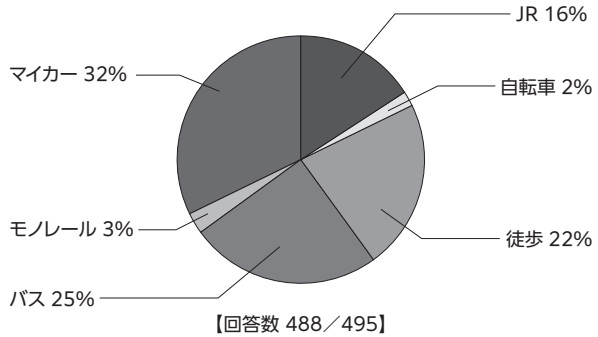
幅広い世代の方々に回答をいただきました。

Q1 エコライフステージ2019を何で知りましたか?



【回答数 491／495】

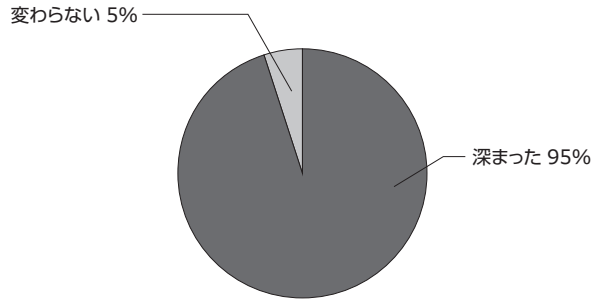
Q2 本日は会場まで､どうやって来られましたか?



【回答数 488／495】

マイカーでの来場者が約3割を占めています。今後は公共交通機関利用推進に力を入れる必要があると感じました。

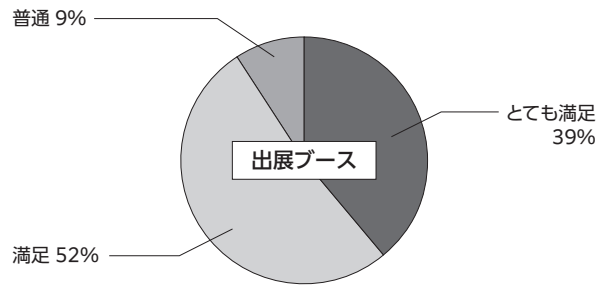
Q3 プラスチックごみ問題について理解が深まりましたか?



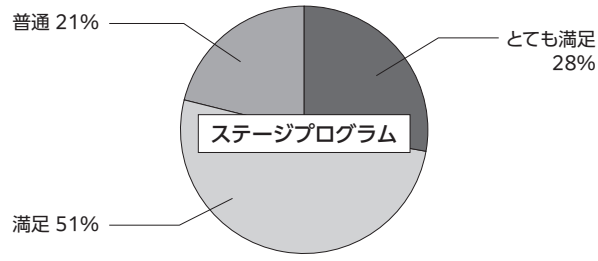
【回答数 490／495】

95%と多くの来場者が､プラスチックごみ問題について理解が深まったと回答しています。

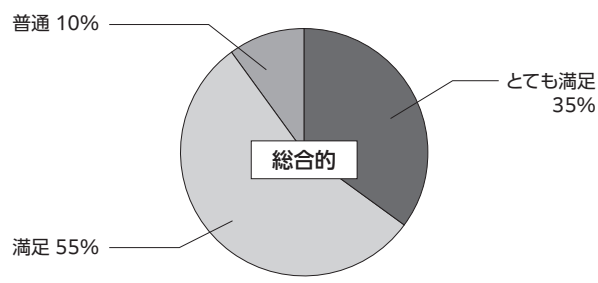
Q4 エコライフステージ2019の満足度をお聞かせください。



【回答数 486／495】



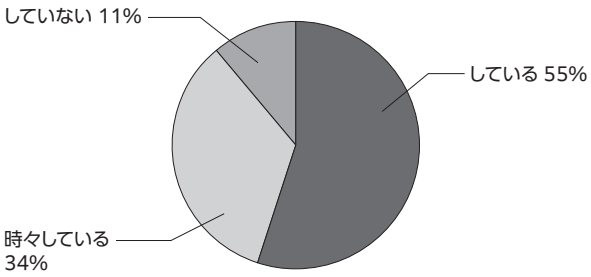
【回答数 465／495】



【回答数 479／495】

すべての項目で大半の方に満足していただいています。

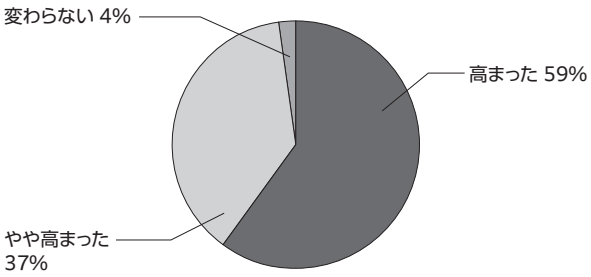
Q5 毎日暮らしている中で環境活動を実施していますか?



【回答数 432／495】

【みなさんが暮らしの中で実践していること】
・移動時の公共交通利用
・徒歩か自転車による移動
・ごみの分別
・割り箸をもらわない、使わない
・衣類のリサイクル
・食材を多めに買わない
・節電、節水
・食器用洗剤をあまり使わない
・エコバッグ持参
・油汚れを流さない
・街のそうじ
・ビニール袋を使用しない
・環境について市民に広めている
・食べ物の残しま宣言を家族と実行中
・野菜など無農薬を購入して全てを食べる
・リユース・リサイクル商品購入
・エアコンの温度を気にかけたり、物を大切に使うよう心掛ける

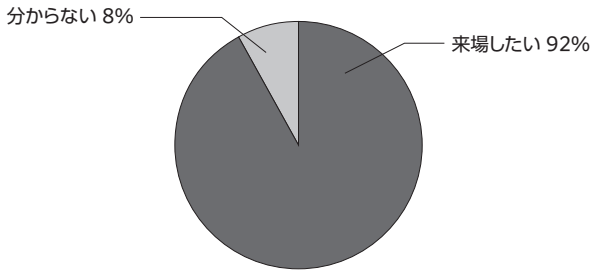
Q6 エコライフステージに来場したことで、環境への意識が高まりましたか?



【回答数 440／495】

エコライフステージを通じて9割以上の方に、環境意識を高めていただくことができました。

Q7 来年も来場したいと思いますか?



【回答数 490／495】

9割以上の方が、また来場したいという回答でした。今後も、多くの方に来場していただけるイベント作りに取り組みます。

Q8 今回のエコライフステージで楽しめたものは何ですか?

・子どもと楽しみながら回ることができ、各ブースではエコにつながるいろいろなお話を聞くことができた。

・子どもと一緒に楽しめるワークショップがたくさんあったこと。

・会場内で、普段会えないキャラクターと触れ合えたこと。

・企業のエコの取り組みや新製品情報などを知ることができた。

・高校生がしっかり資源について勉強していたり、エコの取り組みを実践していることにびっくりしました。

Q9 次回のエコライフステージで企画してほしいものはありますか?

・環境に関する会場内周遊ツアー

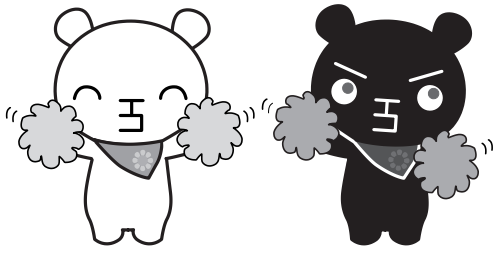
・メインステージでのていたんの○×クイズ

・ゲスト講演者によるSDGsのお話

・エコなライブ

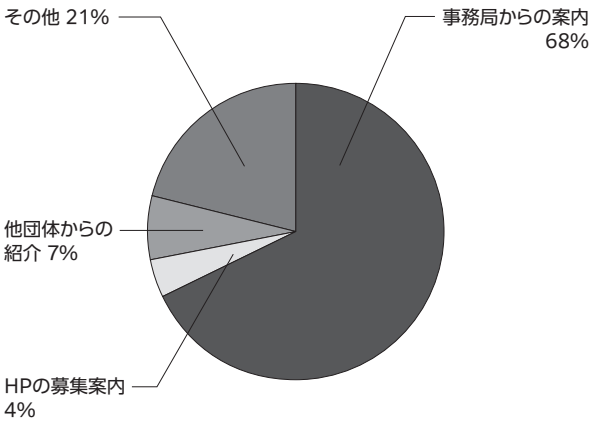
・若者が好みそうな歌手、アイドル

・お笑い芸人のエコについてのコント



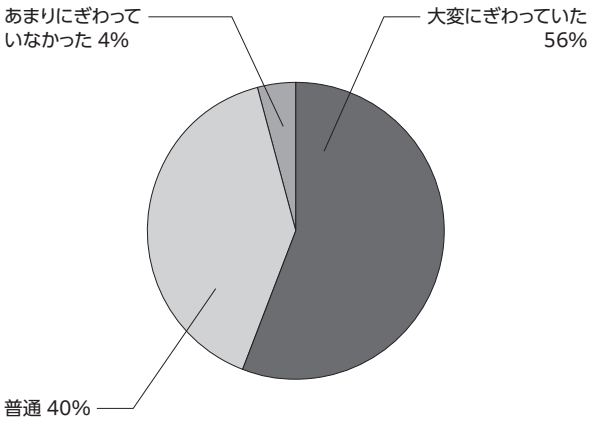
出展者アンケート

Q1 出展したきっかけを教えてください。



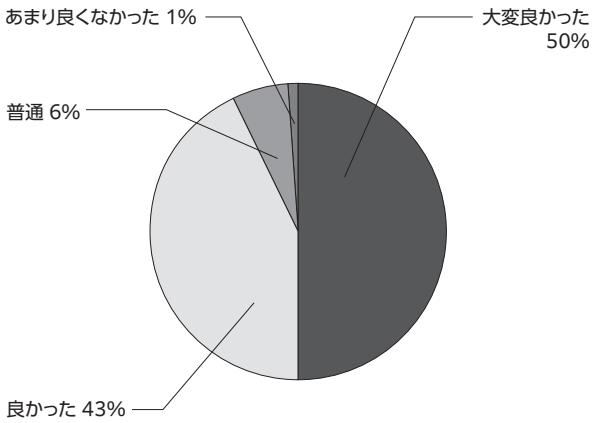
【回答数 68／83】

Q2 ブースの来場者の状況(にぎわい)は いかがでしたか?



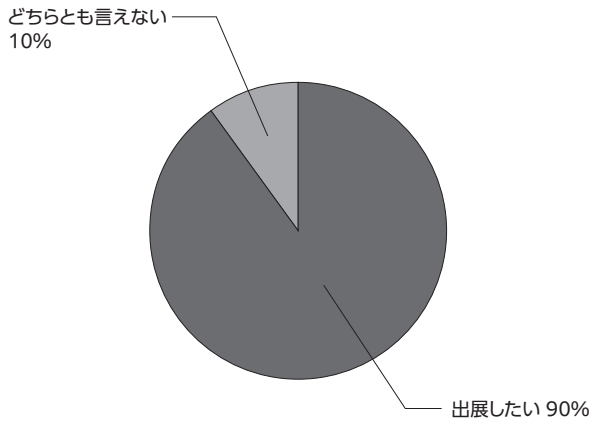
【回答数 68／83】

Q3 「エコライフステージ2019」の 満足度を教えてください。



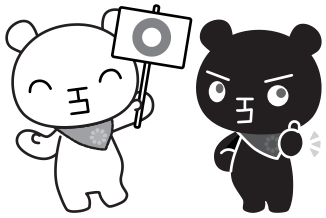
【回答数 58／83】

Q4 来年以降の出展についてお聞かせください。



【回答数 58／83】

Q5 エコライフステージ2019に参加して良かった点



・他団体とのネットワークができたこと。

・多くの団体が参加しており、内容が豊富であった。

・リユース食器を使うことで、ごみの排出を抑えられた。

・全体的にアットホームな雰囲気を感じた。

・各ブースに「SDGsロゴ」を表示していること。

・ブースがゾーンごとに設置されているので、同じ目的の他団体の取り組みが参考になった。

・イベントエリアが広く、来場者が余裕をもって移動できる。

・電気が原則禁止であったり、使い捨て食器を使用していなかったり、環境イベントとして考え方がしっかりしていた。

・エコライフステージが盛況であり、多数の来場者がありました。その来場者へ当社製品を通じてエコ活動を啓発するという出展目的が達成できたこと。

・会場にごみ箱が設置されていなかったことにより、当日配布したパンフレットなどもご自宅ににお持ち帰りいただけたこと。

・ごみを出さないという方針もよく、普段は合成洗剤で洗浄しているが普通の石鹸で洗うと大変であるということが実感できる。

・参加者の皆さんへ作品についてのアイディアを提示したり、意見を交換するなど直接語り合えることでの収穫は大きい。

Q6 「今後のエコライフステージへの改善点や要望

・エコライフステージ以外のさまざまなイベントが他会場で開催されており、同時並行で何か連携が図れたら面白いのではないかと感じました。趣旨が異なっても、来場者の行き来があるだけでも、各イベントの出展者にとっては来場者数が多い方が盛り上がることができます。

・SDGsの目標アイコンが各ブースにせっかく掲示されているので、いろいろなブースをできるだけたくさん回って、アイコンのシール等を集めることで、SDGsへの関心や認知を高めるような工夫をしたらどうでしょうか。

・紫川沿いの側と歴史の道側のブースの回遊性を高めるために、以前やっていたスタンプラリー等の工夫をしたらよかったのではないでしょうか。

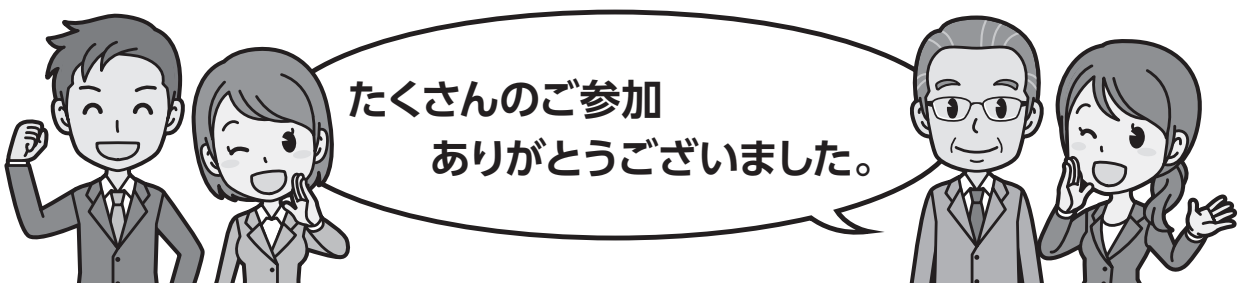
・持ちテントが1梁だったため、混雑して狭かった。次回はもう1梁追加したい。

・各出展ブース間の交流があったら良いのにと思われる。

・エコライフステージの会場全体の配置についての質問が多かったため、各ブースにも会場全体図が載ったパンフレット等を設置した方が良いと思う。

・ステージを拝見する機会がほとんどなかった感じでした。どういう団体の方がどういう想いで出展されているのかステージでのメッセージタイムがあっても面白いのではと思いました。

・運営サイドと協力して若い世代の来場を呼び掛けたいと考えています。



メインステージプログラム

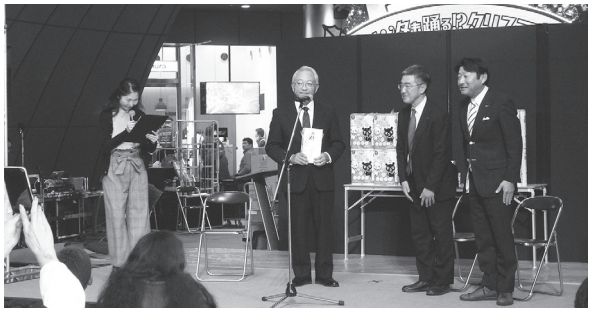
11月23日(土・祝)

11:00	キックオフセレモニー
11:20	今年も魅せます! ビーチサッカーの魅力を発信! ◆ドルソーレ北九州
11:45	ギラヴァンツ北九州のPRとキッズじゃんけん大会 ◆ギラヴァンツ北九州
12:10	北九州紙「えこっパー」寄付金目録贈呈式 ◆公益財団法人北九州活性化協議会
12:35	守ろう! 私たちの平尾台+広谷湿原!!ラムサール条約登録!! ◆平尾台・広谷湿原ラムサール条約登録実行委員会
13:15	ていたんコンテスト表彰式
14:00	「西元祐貴　北九州のキセキ」展 西元祐貴　墨絵ライブパフォーマンス
15:00	ドライバーだけじゃない! みんなでできるエコドライブ ◆一般社団法人日本自動車連盟　福岡支部
15:25	北九州の街や自然や環境を歌います。ギオン夢一座ライブ!! ◆ギオン夢一座

■ギラヴァンツ北九州

マスコットキャラクター「ギラン」と子どもたちのジャンケン大会

■北九州紙「えこっパー」寄付金目録贈呈式



北九州紙「えこっパー」売上金の一部を寄付

■守ろう! 私たちの平尾台+広谷湿原!! ラムサール条約登録!!

平尾台・広谷湿原での環境保全活動についての発表

■ていたんコンテスト表彰式

素晴らしい省エネの取り組みを行った小学生・小学校の表彰

■西元祐貴　墨絵ライブパフォーマンス

墨絵アーティスト「西元祐貴」氏の迫力ある墨絵パフォーマンス

■一般社団法人日本自動車連盟　福岡支部

エコドライブのポイントを教えていただきました!

■ギオン夢一座

北九州市の街や自然をオリジナルの歌で演奏

11月24日(日)

11:00	オープニング
11:05	人と自然と社会のビューティフルハーモニー 心に響く竹の調べ ◆竹凛共振プロジェクト
11:50	山ノさむらいたちによる山の談義 ◆阿蘇の「山ノさむらい」たち(熊本県阿蘇郡小国町)
12:30	北九州市の自然をもっと知ろう! 知らせよう! ◆北九州市自然環境保全ネットワークの会
12:50	「SDGs〜私たちにできること」 ◆福岡県立中間高等学校 37期生有志 堀内亜紗美 平田陽菜 田中舞穂楼
13:15	エコキャラがステージに大集合! 撮影会も開催!可愛いエコキャラに会いに来てね★
14:00	Welcome to 北九州　留学生ステージ ◆北九州市在住留学生チーム
14:40	アコースティックの音色に乗せたエコメッセージ ◆北九州市立大学アコースティックギター部
15:30	北九州出身のシンガーソングライター♪ 冨永裕輔のトーク&ライブ

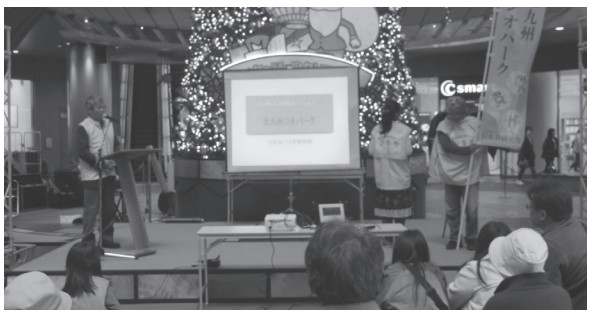
■竹凛共振プロジェクト

竹バイオリン・竹チェロでの演奏

■阿蘇の「山ノさむらい」たち

山にこだわりと情熱を持つ「山ノさむらい」たちによる山の談義&トーク

■北九州市自然環境保全ネットワークの会



北九州市での自然環境保全についての発表

■福岡県立中間高等学校

未来を担う若者によるSDGsの取り組み発表

■エコキャラ大集合

子どもたちとエコキャラの触れ合い

■北九州市在住留学生ステージ

北九州市在住の留学生による音楽演奏

■北九州市立大学アコースティックギター部

日々のサークル活動で磨いている成果を披露

■冨永裕輔トーク&ライブ

エコライフステージ2019フィナーレは来場者と一緒に大盛り上がり!

体験して環境について学ぼう！

来場者参加型イベント

燃料電池自動車とサッカーのコラボ

水素×ストリートサッカー大会（ドルソーレ北九州）【11月23日】

日本最強のビーチサッカーチーム「ドルソーレ北九州」による、小学生を対象としたストリートサッカー大会を開催しました。低学年と高学年のグループに分かれ、トーナメント戦による熱い戦いが繰り広げられました。

MCとバックミュージックには、燃料電池自動車で発電した環境にやさしい電気を使い、会場は大盛況でした。

●参加チーム：16チーム　　●参加者数：52名

スポーツ史上最も環境に優しいスポーツ

スポGOMI大会（NPO法人北九州スポーツクラブACE）【11月23日】

従来のごみ拾いに「スポーツ」のエッセンスを加え、今までの社会奉仕活動を「競技」へと変換させた新しいスポーツです。当日発表される決められたエリア内を、決められた時間内に拾い集めたごみの量と質を競い合いました。多くの方に参加していただき会場内が一段と綺麗になりました。

●参加チーム：16チーム　　●参加者数：56名

●収集したごみの総重量8.77kg

みんなの街のごみ収集車!

ごみの投げ入れを体験してごみ収集について学ぼう!

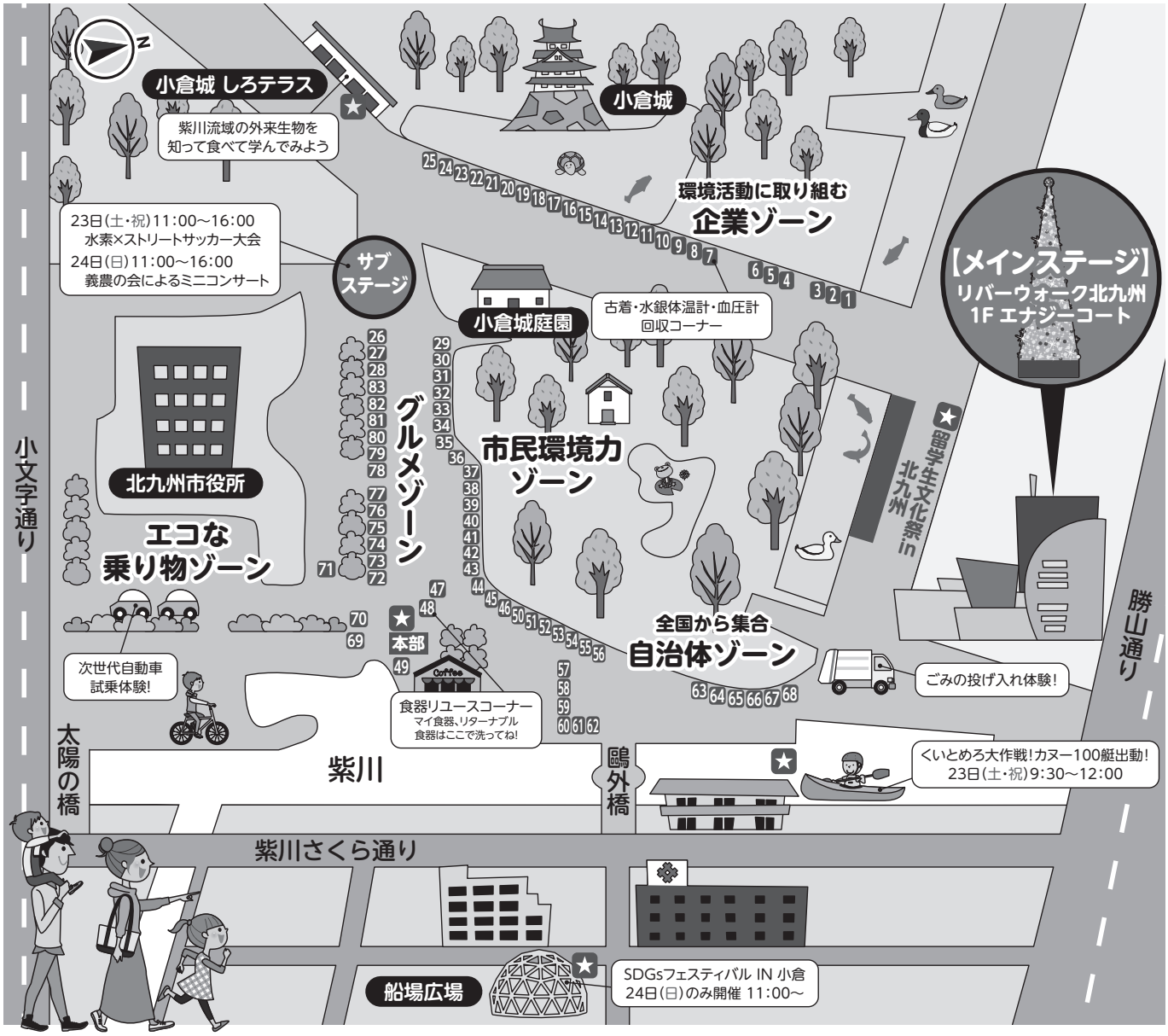
パッカー車へのごみの投げ入れ体験を実施しました。子どもたちがごみ収集車に大いに関心があり、ごみ積込体験を通して、多くの方々にごみの出し方・分け方のマナー、リサイクルなどについて関心を持っていただき、ごみ問題についても身近に感じてもらえました。環境マスコットキャラクター「ていたん&ブラックていたん」も参加し、来場者の方と一緒にごみ収集について学びました。

環境に優しい次世代自動車を体感!

次世代自動車試乗会!

電気自動車(EV)・燃料電池自動車(FCV)などの次世代自動車を普及させることで、地球温暖化対策に貢献できることをアピールしていくために、次世代自動車試乗会を開催しました。また、ふわふわ遊具・スマホへの充電サービス等、次世代自動車からの外部給電デモンストレーションを実施しました。今後は、災害時における次世代自動車の電力供給機能の活用についても、より工夫したPRを実施していきます。

エコライフステージ2019｜会場MAP



環境活動に取り組む企業ゾーン

1 ヤマト運輸株式会社
●ネコロジーで笑顔が溢れるまちづくり
みんなが笑顔!エコで便利に受け取りましょう!

2 エフコープ生活協同組合
●エフコープ環境クイズに挑戦!!
環境クイズに答えて身近な取り組みを知ろう!!

3 花王グループカスタマーマーケティング株式会社
●いっしょにeco
お家でできるかんたんなエコをクイズ形式で紹介!

4 日本資源流通株式会社 北九州市プラスチック資源化センター
●正しい分別でより良いプラ容器リサイクル♪
正しい分別と、マナーを身につけ、プラリサイクルに貢献しよう!

5 日本製鉄株式会社 八幡製鉄所
●日本製鉄のプラ製容器包装リサイクル
正しい分別で、ごみの減量化・原料化

6 特定非営利活動法人空き缶基金
●ほんの少しの地球への優しさを!スチール缶
1個の空き缶から優しい心を!!

7 北部九州・古着地域循環推進協議会
●地域循環型古着リサイクル事業
焼却廃棄されていた古着を資源として再利用いたします

8 一般財団法人九州電気保安協会 北九州支部
●電気の安全とエネルギー利用のサポート
電気に関するご相談もお待ちしております。

市民環境力ゾーン

9 北九州市エコタウンセンター
●出張!!エコタウンセンター
3R活動でごみ減量!美しい地球を残そう

10 ECOハッピーブレインクラブ北九州
●Love Myself 健幸自給自足
あなたも1億人の地球市民のひとりになりましょう(*^_^*)

11 BSC福岡県本部
●美と健康と環境浄化
家庭内の化学薬品に混ぜる事で、環境浄化が始まります

12 北九州市女性団体連絡会議
●もったいない精神でつながる市民
家庭内のリサイクル品を市価の半額で販売!

13 ゆずり葉の会
●まだまだ使える我家のお宝!
我家の贈答品・未使用のタオル・衣類等、半値以下で販売します

14 地球温暖化を考える北九州市民の会
●「もったいない」意識で変わる、温暖化
新聞紙のコサージュ作り、手づくり品の販売

15 (特)北九州子ども劇場 小倉北ブロック
●人から人へ、品物を活用してゴミを減らそう
リサイクルで、あなたも私もエコな生活を!

16 北沢見地区環境衛生協会
●さわみババアズのエコな知恵袋
古布や布切れを素敵にリサイクル!!

17 オイスカ北九州推進協議会
●次世代に受け継ぐふるさとづくり
環境を考え教育と開発を推進するオイスカ、これまでもこれからも

18 堀川再生の会・五平太
●EMで蛍の飛び交う堀川を取り戻そう
EM発酵液、EM泥ダンゴで昔日の堀川に再生

19 高槻環境衛生協会
●連携の絆で未来へ繋ぐホタルの命
強い連携の中ホタルの飼育活動が継続している事をアピールしたい

20 北九州市自然環境保全ネットワークの会
●都市と自然との共生をめざして
北九州の自然をもっと知ろう!知らせよう!

21 響灘ビオトープ
●生き物の楽園・響灘ビオトープ
私たちと生き物の大切で欠かせない関係を楽しく学びましょう!

22 小原流折尾カルチャーセンター教室
●響灘ビオトープをいける
ビオトープの植物を身近に感じ、植物をもっと好きになろう!

23 若松秋桜会
●輝く未来は今、ここから私から!
身近なことからSDGsを実践するアイデアを紹介します

24 日本カブトガニを守る会福岡支部
●カブトガニのすむ海、曽根干潟を未来に!!
カブトガニの国内有数の生息地である曽根干潟は日本の宝です。

25 曽根東環境衛生協会
●地域の宝!曽根干潟を守ろう!
曽根干潟で頑張って生きているカブトガニを見て下さい

26 生活弱者サポートセンター
●LIVE
子供食堂の食材は障害者の作業所が循環型農法で行っている

27 NPO ペパ
●エコをデザインする
エコで生活を豊かに

28 エコを楽しむ会「たんぽぽ」
●生活の中でエコを楽しむ
生活の中でエコを楽しむ

29 NPO法人北九州スポーツクラブACE
●スポーツを用いた環境貢献活動&ゲーム
エキサイティングな活動を皆さん一緒に盛り上げませんか?

30 独立行政法人国際協力機構九州センター(JICA九州)
●JICAの環境分野における活動紹介
JICAの活動を通して世界の環境について考えよう!

31 ガールスカウト福岡県北九州地区
●みんなでエコして元気な地球
生ゴミの水分量を限りなく0%目指して燃えるゴミに出そう

32 東筑紫学園高等学校 理科部"平尾台・広谷湿原"ラムサール条約登録実行委員会
●平尾台+広谷湿原をラムサール条約登録へ!!
ラムサール条約に向けてご協力をお願いします

33 econnect project(北九州市立霧丘中学校 特別支援学級)
●econnect project 竹木琴
竹木琴を作って、みんなで演奏しよう!!

34 北九州市立大学 地域共生教育センター 青空学プロジェクト
●竹の有効活用×SDGs
竹楽器の展示や演奏、竹箸作りを通じて自然の恵みを感じよう

35 福岡県立中間高等学校
●つくる責任 つかう責任~中間高校の取組~
中間高校生の取組をぜひご覧ください。

36 福岡県立ひびき高等学校
●ミドリムシは地球を救うことができるのか?
元気なミドリムシを光学顕微鏡で観察してみませんか?

37 ふくおか環境カウンセラー協会北九州支所
●私達が担い手だ!SDGsを実現しよう!
環境問題を起こすのも解決するのも自分自身だと気づく

38 福岡県地球温暖化防止活動推進員 北九州・京築地域連絡会
●ふくおかエコライフ応援プロジェクト
住みよい未来を「適応」で作ろう!

39 特定非営利活動法人あそびとまなび研究所
●おでかけあそけん みちくさ探検隊
0歳からの環境教育 あそけんの"道草"探検隊

40 霧丘校区環境衛生協会
●霧丘校区ふれあいエコまつり
エコライフスタイルの転換を!!

41 特定非営利活動法人 NPO お元気様会
●自然を元気にする。社会を元気にする。
身近な自然にあるものを有効活用しよう。

42 エコアート森と海
●ワークショップを主体で力を入れたいです。
つくるよろこび。たっせいかんのよろこび。

43 北九州市環境ミュージアム
●北九州市環境ミュージアム 地球の道
地球46億年の歴史と北九州公害克服の歴史から未来をえがこう!

44 北九州市環境学習サポーターの会
●遊んで学ぶ環境教室
3Rの大切さを知ってもらう

45 北九州ESD協議会
●ESDについて知ろう
北九州のESD活動についての情報発信をするブースです。

46 北九州市環境局 環境学習課
●環境学習カードゲーム
家族と友達と、ゲームを通じて楽しく環境について学びましょう。

47 北九州市コンポストアドバイザーの会
●さぁ始めよう!生ごみコンポスト活動
生ごみコンポストでごみ減量とリサイクル

48 生ごみリサイクル実演会
●生ごみコンポスト化実演inエコライフステージ2019
エコステ発!生ごみをリサイクルしてコンポストを作ります!

49 エコライフステージ2019特設ブース
●北九州から考える、世界の海のプラスチック
あなたの日々の選択が、海だけでなく、世界と未来を美しくする!

全国から集合自治体ゾーン

50 北九州市建設局
●身近なところから始めよう!環境美化活動!
建設局の美化ボランティアについて学べるクイズラリーを開催!

51 北九州市上下水道局 下水道計画課
●北九州市の下水道における取り組み
~下水道がつくる豊かな水・まち・暮らし~

52 北九州市上下水道局 海外事業課
●世界で活躍する北九州市の上下水道技術
市内高校がSDGs未来都市北九州市の上下水道の取組みを発信

53 北九州市上下水道局 水道部計画課
●ホントに安全?飲んでいるこの水
水道水がどのようにして、家まで届くのか、楽しく学びましょう!

54 北九州市上下水道局 水道部水質試験所
●ホントに安全?飲んでいるこの水
水道水がどのようにして、家まで届くのか、楽しく学びましょう!

55 (一社)西日本冷凍空調工業会・福岡県環境部環境保全課
●「フロン排出抑制法」ってなぁに?
「フロン排出抑制法」を知ってネ!

56 福岡市・福岡市地球温暖化対策市民協議会
●未来につなぐ低炭素のまち・ふくおか
福岡市の地球温暖化対策の紹介と参加型ワークショップを実施

57 福岡県環境部循環型社会推進課
●九州まちの修理屋さん
捨てずに修理してごみを減らそう

58 福岡県環境部循環型社会推進課
●福岡県のリサイクル&省エネ対策事業
本県の県産リサイクル製品や省エネ対策などを紹介します。

59 北九州市環境局 環境監視課
●北九州市のPCB廃棄物処理事業
本市のPCB廃棄物の処理について紹介します

60 61 小国町カーボンオフセット協議会
●小国の森でオフセットしよう
オフセットは森づくりから、みんなで森の体験をしよう。

62 北海道 室蘭市
●北海道室蘭市の環境産業の取組み
環境産業の拠点のものづくりのまち北海道室蘭市をご紹介します。

63 64 北九州市民環境活動推進協議会
●ていたんポイント抽選会
「ていたんポイント」をもって抽選会に参加しよう!

65 66 北九州市環境局 温暖化対策課
●COOL CHOICEを体感しよう!
手作り加湿器で身近に省エネ&クールチョイス

67 北九州市環境局 環境国際戦略課アジア低炭素化センター
●アジア低炭素化センターのご紹介
アジアの低炭素化を北九州市から

68 日明環境センター
●みんなで学ぼう!ごみ収集!
ごみ処理の流れを楽しく体験しながら学ぼう!

エコな乗り物ゾーン

69 北九州市都市交通政策課・九州工業大学・福岡北九州高速道路公社
●使おう公共交通、かしこくマイカー利用
公共交通と適度なマイカーの利用が、都市環境を向上させます

70 公益財団法人 自動車リサイクル促進センター
●まなぼう、自動車リサイクルのこと!
循環型社会に向けた自動車リサイクルの取り組みと成果を紹介。

71 北九州市環境局 温暖化対策課
●次世代自動車展示・試乗会
環境にやさしい次世代自動車を体験しませんか?

グルメゾーン

72 辻利茶舗
●御抹茶や温かい和のフードでおもてなし。辻利茶舗のエコライフ。
白玉だんごやおぜんざいで御抹茶一服どうぞ。

73 グリーンコープ生協ふくおか 北九州地域
●緑の地球を守る!My箸を作りませんか?
ビンも、袋も、カタログも回収!エコにつながるグリーンコープ

74 特定非営利活動法人フードバンク北九州ライフアゲイン
●青空こども食堂~食品ロスもへらし隊~
こども、は、みんな。みんな、の、こども。一緒に生きよう。

75 アジアンキッチンクーカム
●アジアンキッチンクーカム
本場仕込みの深い味わいをお楽しみください。

76 北九州キッチンカー実行委員会
●ビストロクークー
映画ロケの現場で人気メニューを提供します

77 串style
●とりいちの熟成唐揚げを食べに来てください
ごみ減量の目標を目指して社員一丸となって活動しています。

78 フェアトレード推進団体 Etica
●生産者とのフェアなパートナーシップ
北九州市立大学から参りました!よろしくおねがいします!

79 瑠璃ズキッチン
●北九州世界遺産推奨商品のカレーを召し上がれ
持続可能な社会を目指すキッカケ作り、お手伝いします。

80 北九州調理製菓専門学校
●きたっちょに来てっちょ!
生産者と消費者をつなぐ、私たちのお仕事

81 若松区第西29区安屋環境衛生協会
●自然と人にやさしい安屋の野菜とタマゴ販売
電力の節約と公共の乗り物を極力利用します

82 北九州市婦人会連絡協議会
●ふれあい&エコ
地産地消推進と無駄に資源を使わない工夫を地域に広めよう。

83 小規模作業所ドリーム2(義農の会)
●作業所の手作り品の販売
作業所の方々が楽しく参加します

会場周辺

★ **留学生文化祭in北九州**
●留学生による国紹介や料理の出展
留学生と交流して身近な世界にふれてみませんか?

★ **SDGsフォトラリーinエコライフステージ2019**
●写真を見せて景品をゲットしよう!
SDGsを学んで「ていたん」のぬいぐるみの写真を集めよう

★ **小倉城しろテラス**
●紫川流域の外来生物を食べてみよう!!
~外来生物って何?どんな味?~食べながら楽しく学べます!

★ **SDGsフェスティバルIN小倉**
●ESDとSDGsについて知ろう!
※24日(日)のみ船場広場にて開催 11:00~

★ **水環境館**
●くいとめろ大作戦!カヌー100艇出動! ※23日(土・祝)のみ開催
「海を汚さない」という思いを持ち、目の前に浮かぶゴミを拾いましょう!

1 ヤマト運輸株式会社

ネコロジーで笑顔が溢れるまちづくり

出展の目的・趣旨

- 北九州市との環境連携協定の具体的事項である市民への普及・啓発のため。
- 「環境にやさしい、物流をつくろう」をテーマにヤマト運輸をはじめとする宅配業者が抱える“再配達”という問題と“再配達”防止の為のさまざまな取り組みを知ってもらう。

出展内容

- COOL CHOICEに基づき、配達を1回で完了させる為のサービス「クロネコメンバーズオープン型宅配ロッカーPUDO」の紹介。
- 環境に配慮した電気自動車の展示。
- クロネコ&シロネコとの写真撮影(こども制服を着用しての写真撮影)。

今回の成果

- 再配達防止の取り組みを知っていただき、今後実践していただけそう。
- クロネコ&シロネコとの写真撮影等を通じて、より身近な存在に感じていただけた。

今後の課題と展開

- 更なる再配達防止策の認知度・利用度を高めていきたい。
- オープン型宅配ロッカーPUDOの設置場所があまり知られていなかった為、受取場所の一つとして多くのお客様へご案内を行いたい。

2 エフコープ生活協同組合

エフコープ環境クイズに挑戦！！

出展の目的・趣旨

- 環境クイズに挑戦して身近な環境活動の取り組みを知る機会を作る。
- 持続可能なSDGsとエシカル消費のつながりを楽しく学ぶ。

出展内容

- エフコープが取り組むさまざまな環境活動をパネルとクイズ形式で紹介。
- 来場者の方にエフコープ環境クイズに挑戦していただく。
- 回答正解数に応じてコープ粗品を配布。

今回の成果

- SDGsの4項目(6・13・15・17)について理解度は高かった。
- エフコープの環境への取り組みを伝えることができた。

今後の課題と展開

- 参加者1,000人超え。
- パネル設置の工夫。
- 来場された方にSDGsについて考えていただく時間を提供したい。

3 花王グループカスタマーマーケティング株式会社

いっしょにｅｃｏ

出展の目的・趣旨

- お客様との“いっしょにeco”活動の推進。
- 花王製品を通じて簡単に『節水・節電・ごみ削減』ができることを伝える。

出展内容

- パネルを見ながら来場者と一緒にエコクイズを実施。
- お家でできる簡単なエコをご紹介。
- 参加者には、使うだけでエコになる商品のサンプルを配布。

今回の成果

- たくさんの方にクイズ参加をきっかけに花王製品を通して日常的に無理なくecoを続けられることを推奨できた。

今後の課題と展開

- さらに内容を工夫して、子どもから大人まで楽しく参加できるようにしていく。

4 日本資源流通株式会社 北九州市プラスチック資源化センター

正しい分別でより良いプラ容器リサイクル♪

出展の目的・趣旨

- プラスチック製容器包装の正しい分別を知ってもらうため。
- 電池・ライター・スプレー缶等の危険品混入の実態を知ってもらうため。

出展内容

- 事業内容の説明。
- プラスチック製容器包装の正しい分別説明。
- プラに混入した危険品の展示。

今回の成果

- 危険品混入の実態を知ってもらう事ができた。
- プラに危険品を入れないようお願いできた。
- 正しい分別知識を伝える事ができた。

今後の課題と展開

- もっと多くの市民の皆さんにプラ分別の正しい知識を伝えたい。
- 危険品の混入が少しでも減るように呼び掛けていきたい。
- プラ分別協力率の向上を目指したい。

5 日本製鉄株式会社 八幡製鉄所

日本製鉄のプラ製容器包装リサイクル

出展の目的・趣旨

- 日本製鉄のプラ製容器包装リサイクルの紹介と理解活動。

出展内容

- パネルおよびサンプルの展示。
- 景品抽選会。

今回の成果

- 単に燃やして燃料としていると思われていた方が多かったが、原料まで分解しリサイクルしている事を理解していただくことができたと考える。

今後の課題と展開

- ピーク時の混雑緩和対策が必要と考える。

6 特定非営利活動法人空き缶基金

ほんの少しの地球への優しさを！スチール缶

出展の目的・趣旨

- 身近にできることから始めるエコ活動を一人でも多くの方にという趣旨への賛同。
- 身近な資源である『鉄』に触れてもらい、資源リサイクルの普及・啓発活動を推進する。
- SDGsクラブの加盟団体として、北九州市と協働でクリーンな資源の活用をPRしたい。

出展内容

- スチール缶リサイクル活動の紹介。（啓発用冊子などの配布）
- 鉄に関係するサンプル品（鉄鉱石やコークスなど）、リサイクル品やリサイクルフローの展示。
- スチール缶を活用したゲーム。

今回の成果

- 本法人の利点を生かして（市民に身近であるスチール缶を使って）、年代問わず多くの方々に、触れて遊んで学んで啓発資料をお渡ししてと、遊びやコミュニケーションを取りながら資源リサイクルの啓発活動をすることができた。

今後の課題と展開

- 会場に海外の方々も多く来られていた。コミュニケーションや文字含めて、何か海外の方々にも伝わることができるよう、工夫できたらと感じた。

7 北部九州･古着地域循環推進協議会

地域循環型古着リサイクル事業

出展の目的・趣旨

- 古着のリサイクル実施。
- 事業内容の啓発。

出展内容

- 自動車生産拠点の至近である北九州市において、 各種自動車用内外装材等の原料と成り得る古着を回収・リサイクルし、そのリサイクル原材料を再利用した製品を北部九州自動車メーカー等へ安定供給する「環境と経済成長の両立」を図る事業等の紹介。

今回の成果

- 古着のリサイクル事業を市民の方々へ理解していただいた。
- 地域循環圏のスキームを多くの方々に認識していただいた。

今後の課題と展開

- 特になし。

8 一般財団法人九州電気保安協会 北九州支部

電気の安全とエネルギー利用のサポート

出展の目的・趣旨

- 電気を安全にご使用していただくため。
- 電気利用の啓発活動のため。

出展内容

- 感電体験装置。
- 分電盤模擬装置。
- 感震付ブレーカー模擬分電盤。

今回の成果

- 来場者の多くの方々に、電気の安全なご使用について啓発を図れた。

今後の課題と展開

- 来年度も、引き続き参加をさせていただき、啓発活動を図りたい。

9 北九州市エコタウンセンター

出張!!エコタウンセンター

出展の目的・趣旨

- 3Rの身近さを感じてもらう。
- エコタウンセンターを知ってもらう。

今回の成果

- 3Rに興味を持ってもらうことができた。

出展内容

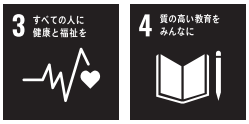
- リサイクル工場・エネルギーパークの紹介、見学内容紹介。
- ワークショップ(リサイクル工作)。
- 処分場クイズ。

今後の課題と展開

- 集客方法を考える。

10 ECOハッピーブレインクラブ北九州

Love Myself 健幸自給自足



出展の目的・趣旨

- 「脳教育」の自己セルフケアのBHP(Brain education Healing Point)を伝える。
- 身体と心の健康は自己管理できることを伝える。
- 自分から周りの人そして地球環境まで私たちの意識で変えていけることを伝える。

今回の成果

- たくさんの方に簡単なセルフケアをお伝えすることができました。
- お子さまから高齢者の方まで幅広い層の方に地球へのメッセージと署名をいただいたことで市民の皆さまの地球環境への意識も向上したと思います。

出展内容

- 「脳教育」のBHP (Brain education Healing Point) で健康チェックと自己セルフケアの方法伝える。
- 地球にメッセージをいただく。
- 地球を守ろう!地球市民署名。

今後の課題と展開

- 市民の方々がより健康でいられるようにBHP始め、1分運動やワンポイント瞑想等を広く伝える。
- 地球市民の意識をもった人々を増やしていく。
- 同じ北九州で活動するブース同士の繋がりを広げたい。

11 BSC福岡県本部

美と健康と環境浄化

出展の目的・趣旨

- ビーワン商品、トリニティを日用品に混ぜたり健康のため使用したりする事によって浄化作用、再生作用が起こっていることをBSCとして伝えるため。

今回の成果

- 光触媒を配合した石けん52個を販売できた。
- 浄化作用、再生作用が起こっている事を伝える事ができた。

出展内容

- BSC活動の内容A3パンフレットを配ったりアクアリオという天然水でハンドマッサージをしながら浄化作用、再生作用が起こっていることを伝え、石けんを販売しました。

今後の課題と展開

- もっとスタッフの人数を増やして活動内容を大きくしたい。
- 商品をもっと販売したい。

12 北九州市女性団体連絡会議

もったいない精神でつながる市民

出展の目的・趣旨

- 家庭内のリサイクル品を必要な方へ利用してもらう。
- 市価の半値以下で販売する。

今回の成果

- 毎年楽しみに早くから来てくださるリピーターの方との対話が楽しい。

出展内容

- タオル類、衣服(未使用のもの)。
- 食器類、他雑貨の販売。

今後の課題と展開

- 売れるものと売れないものがはっきりしてきたので来年度どうするかを検討。

13 ゆずり葉の会

まだまだ使える我家のお宝！

出展の目的・趣旨

- 家庭に眠っている品物を必要とする方へ市価の半値以下で販売する。

出展内容

- タオル類、未使用の衣服
- 食器類、他雑貨の販売

今回の成果

- 買いに来て下さる方々から、品物がとても安くて良い品が多いとお褒めをいただいた。

今後の課題と展開

- 毎年、出展する品物が少なくなってきている（贈答品が少ない）ので、今後どうするのかを検討。

14 地球温暖化を考える北九州市民の会

「もったいない」意識で変わる、温暖化

出展の目的・趣旨

- 地球環境を守るため、自分たちにできることは何かを考える場とする。
- 一対一の対話を大切に意識の変革を広げていく。

出展内容

- 我家でできるCO_2削減の取り組み、今年世界の各地で起こった災害の紹介。
- 市民センターでの活動展示。
- 廃食油石けん・たたみのヘリバッグ・小物の販売・新聞紙のコサージュワークショップ。

今回の成果

- 毎年楽しみに来て下さる方々との対話が楽しかった。
- 事前の宣伝により初めて訪れた方々との対話が新鮮だった。

今後の課題と展開

- SDGsに向けての活動を今年1年これまで以上に進めていきたい。
- 若い人たちへの声掛けをどう開いていくかを考えたい。

15 （特）北九州子ども劇場　小倉北ブロック

人から人へ、品物を活用してゴミを減らそう

出展の目的・趣旨

- 子ども劇場の活動に必要な費用を補うための財政活動。
- 家庭に眠っている品物をリサイクルする。

出展内容

- 古着、リサイクル雑貨品、リサイクル食器類の販売。

今回の成果

- 不要になった品物を捨てるのではなく、リサイクルすることで無駄が省けた。
- 子ども劇場の活動に必要な費用を補うことができた。

今後の課題と展開

- 課題としては、二日目が雨天で不用品を購入された方にリサイクルの紙袋を提供していたが…濡れてごみになってしまうのでプラ製品の袋が欲しいと言われ対応に困った。
- 家庭で眠っていたり無駄に捨てられている品物をリサイクルすることの大切さを、これからも広める活動をしていきたい。エコライフステージの来店者はエコバック持参の方が多く、エコライフステージの継続はエコの意識を広めていくためにも必要だと感じます。

16 北沢見地区環境衛生協会

さわみババアズのエコな知恵袋

出展の目的・趣旨

- 「もったいない」を基本に古布、布切れをアイディアでリサイクル。
- 皆さんに知ってもらおう!箪笥に眠っている着物・洋服・古布が素敵に実用的にリサイクル!
- 体に優しいおやつ「いきなりだんご」の販売。

出展内容

- イベントでの残りのタオルを利用したベビー服型ハンドタオル。
- 古布を利用したバッグ、財布、アクセサリー、スカーフ、干支置物、飾り、造花、針山など。
- いきなりだんご。

今回の成果

- 作品を通じて多くの方に「もったいない」と「リサイクル」が伝わった。
- 来店者とアイディア交換などを行い、コミュニケーションの場となった。

今後の課題と展開

- 他団体や参加者の皆さんとのふれあいの中から、リサイクルだけでなくさまざまなボランティア活動や環境への取り組みを知り刺激しあえることが多くあった。次世代の参加等課題もあるが、今後も「もったいない」を基本に楽しみながらアイディアを捻出したいと考える。

17 オイスカ北九州推進協議会

次世代に引き継ぐふるさとづくり

出展の目的・趣旨
- NGO活動を通しての環境保全活動を広くPRして多くの市民の皆さんにご参加いただき取り組みの輪を広げていくため。

今回の成果
- 例年回数を重ねるごとにオイスカの認知度もUPしてきています。今後も引き続き継続をしていきたい。

出展内容
- オイスカ活動のパネル展示や資料の配布、併せて有機農産物の販売。

今後の課題と展開
- 勝山公園のように広いスペースに、誰でもどこからでも会場に入れるイベントにされるのもよろしいのではないでしょうか。

18 堀川再生の会・五平太

EMで蛍の飛び交う堀川を取り戻そう

出展の目的・趣旨
- 堀川浄化活動のPR 。
- 浄化活動で使用しているEMのPR 。

今回の成果
- 来場者が少なく出展の目的、趣旨が達成できなかった。

出展内容
- 堀川浄化活動のパネル展示。
- EM発酵液、EMボカシ、EM泥ダンゴの作り方実演。
- 米のとぎ汁、EM発酵液、EMボカシの販売。

今後の課題と展開
- ブース来場者を呼び込む工夫が必要と感じた。

19 高槻環境衛生協会

連携の絆で未来へ繋ぐホタルの命

出展の目的・趣旨
- ホタルに関するパネルに接し、少しでも自然に対する関心を持って欲しい。
- 自然や生き物と触れ合う体験を通して、自然を愛する優しい心を育んで欲しい。
- 長年のホタル飼育活動によって、美しい自然環境の保護・保全がなされていることを知って欲しい。

今回の成果
- 150名の来店者に、熱心にクイズ解答に挑戦していただいた。自然に少しでも関心を持ってもらえたのではないか。

出展内容
- ホタルに関するパネル展示。
- 小学校で取り組んでいる“ほたる授業”の様子をパネル展示。
- ホタルの餌(カワニナ)を水槽に入れ展示。

今後の課題と展開
- 地域でのホタル飼育関係者(ボランティア活動者)の拡大を図りたい。
- 地域で“ホタルくん”のイラスト作成完了。このイラストを「地域ブランド」として有効に活用したい。

20 北九州市自然環境保全ネットワークの会

都市と自然との共生をめざして

出展の目的・趣旨
- 北九州市の自然環境について市民に広く知ってもらう(市民周知)。
- 北九州市の自然環境保全活動について市民に広く知ってもらう(市民周知)。

今回の成果
- 子どもを中心とした来場者が多く、「北九州市の自然環境保全活動について市民に広く知ってもらう」という目標は、達成できた。
- 近くに自然に関係するブースが多くあり、ともに興味を持つことができた。

出展内容
- 活動紹介パネルの展示、チラシ等配布。
- どんぐりを使った工作教室。

今後の課題と展開
- 自然環境保全団体及び活動の周知に加え、次の段階として自然環境保全団体への新規加入推進を目的としたPR活動の実施。

21 響灘ビオトープ

生き物の楽園・響灘ビオトープ

出展の目的・趣旨

- 北九州の身近で豊かな自然環境の恩恵を知ってもらう。
- 生物多様性について、一人ひとりが考え、行動につなげる。

今回の成果

- 小泉環境大臣、中国の環境大臣にも訪問いただき、響灘ビオトープについて知っていただけた。
- 多くの市民とコミュニケーションでき、自然環境が資産であること、魅力について伝えられた。

出展内容

- 響灘ビオトープの生き物やつながりについて、パネルの生態展示、クイズで学ぶ。
- カヤネズミの生態展示。
- 当該ブースと響灘ビオトープ（若松区）のスタンプラリーで賞品が当たる抽選に応募。

今後の課題と展開

- 環境に関心のない方（エコライフステージに来ない方）へのアプローチ方法。

22 小原流折尾カルチャーセンター教室

響灘ビオトープをいける

出展の目的・趣旨

- いけばなを広める。
- 響灘ビオトープについて知ってもらう。

今回の成果

- 小原流に対する関心を持ってもらうことができた。敷居が高いと感じている人に対して体験を通じていけばなに関わるきっかけになることができた。
- ビオトープの植物について知ってもらうことができた。ビオトープに行ったことのある方には、ビオトープの植物がいけばなになることを知ってもらえた。

出展内容

- 響灘ビオトープの植物を使用したいけばなの展示。
- 響灘ビオトープの植物を使用したいけばな体験。

今後の課題と展開

- いけばな体験の時間を決める（整理券の配布など）。
- ブースを明るく見えるように配置を考える。

23 若松秋桜会

輝く未来は今、ここから私から！

出展の目的・趣旨

- 「SDGsの達成は一人ひとりの身近なところでの意識と実践から始まる」このメッセージを込めて会が20年前から取り組んできたノーレジ袋運動の大切さと楽しさをアピールする。

今回の成果

- ブースに来てくださり、私たちの手作り作品の一つひとつに感動、感想の声を聞かせてくれた皆様へ感謝です。特に地元で開催中の日中韓環境大臣会議に来北の小泉大臣が私たちのブースのエコバッグに感動してくださいました。

出展内容

- 年間通しての環境活動を紹介するパネルの展示。
- リユースのマイバッグの展示、販売とリユースのエプロンや数種類のコサージュ。
- 被災時のバッグの紹介。

今後の課題と展開

- 一人でも多くのエコ実践者の誕生を願って地道な地域での活動をもっと大きく紹介していきたい。
- 継続と拡大の道筋を太くしていく。
- 人材の確保と育成。

24 日本カブトガニを守る会福岡支部

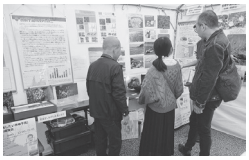
カブトガニのすむ海、曽根干潟を未来に‼

出展の目的・趣旨

- 生きている化石と言われるカブトガニについて、もっと詳しく知ってもらう。
- 北九州市の曽根干潟が、国内トップクラスのカブトガニ生息地であり、絶滅危惧種の宝庫であることを知ってもらい、未来に残すべき日本の宝、世界の宝であることを知ってもらう。

今回の成果

- 漂着保護1齢幼生（生体）の展示で、まずは多くの方に関心を持ってもらえた。
- ブースへの来場者が多く熱心に解説を聞いてもらえ、啓発の成果があった。
- 展示物が多かったので、いろいろな側面から関心を持ってもらえた。



出展内容

- カブトガニについての解説パネル、2019年トピック、支部の取り組み等の紹介。
- 世界のカブトガニ標本、カブトガニ進化の化石標本、成長過程の脱皮殻標本、1齢幼生（生体）。
- 曽根干潟の生き物の写真（希少種・絶滅危惧種・普通種の底生生物、塩生植物など）。

今後の課題と展開

- 漂着ごみや海洋プラスチック問題との関係についての展示、解説にも力を入れたい。
- 今回は曽根干潟のプラス面主体でアピールしたが、課題や問題点などもアピールしながら保全のために来場者にも一緒に取り組みを考えてもらえるようにしたい。

25 曽根東環境衛生協会

地域の宝！曽根干潟を守ろう！

出展の目的・趣旨
- 生きたカブトガニを見てもらって曽根干潟とカブトガニ自慢館を知ってもらうこと。

出展内容
- カブトガニの説明とカブトガニの折り紙の折り方を一緒に折る。

今回の成果
- 曽根干潟を知らない方にカブトガニ自慢館のパンフレットを配り、カブトガニの折り紙を女性・子ども・若い男性も一緒に折ってました。
- 大きなカブトガニにびっくりされる方、外国の方も熱心に見てました。

今後の課題と展開

26 生活弱者サポートセンター

LIVE

出展の目的・趣旨
- 義農の会発足30年投げ銭ライブを根付かせるため。

出展内容
- 国内バンドによるライブ。

今回の成果
- 出演者間の交流。

今後の課題と展開
- できるだけ北九州市内の方を呼び、打ち合わせを密にしたい。

27 NPO ペパ

エコをデザインする

出展の目的・趣旨
- 手づくりの雑貨販売を通して、ムダ・ムリを無くす事を広めたい。

出展内容
- おばあちゃんの手作り雑貨が評判良かったので、もっと高齢者の方々の知恵を広めたいです。

今回の成果
- 来店者の方々とおばあちゃんの知恵についてたくさん話せたことが良かったです。

今後の課題と展開
- 来年も出展してお年寄りの方の持っている知恵を広げたいです。

28 エコを楽しむ会「たんぽぽ」

生活の中でエコを楽しむ

出展の目的・趣旨
- エコを通して生活環境が変化していく様子が楽しくて毎年出展してます。ムダ・ムリのないエコスタイルを心掛ける事が目的です。

出展内容
- 手作りの雑貨及び生活用品の出展・販売。

今回の成果
- 販売の成果はあまりありませんでしたが、他のブースとの接点があり有意義に過ごせました。

今後の課題と展開
- 以前に比べて来店者（入場者）がずいぶん減ったように感じます。出展者も減り少し寂しく感じます。

29 NPO法人北九州スポーツクラブACE

スポーツを用いた環境貢献活動＆ゲーム

出展の目的・趣旨

- スポーツ史上最も環境にやさしく、環境貢献活動史上最もエキサイティングな活動を広める。

出展内容

- 当日発表される決められたエリア内を、決められた時間内に拾い集めたごみの量と質を競い合う日本発祥のスポーツ史上最も環境に優しく、環境貢献活動史上最もエキサイティングな競技。

今回の成果

- 大会を実施した。今年度より実施方法を工夫することにより、気軽に参加できる催事となった。
- スポーツ史上最も環境にやさしく、環境貢献活動史上最もエキサイティングな活動を参加者の方々と一緒に盛り上げることができた。

今後の課題と展開

30 独立行政法人国際協力機構九州センター（JICA九州）

JICAの環境分野における活動紹介

出展の目的・趣旨

- JICAの活動を通して、世界の環境問題について考えるきっかけとなる。
- 参加者にとって世界を身近に感じてもらう。
- 将来、海外協力隊としての参加を促す。

出展内容

- JICAの行う環境分野の紹介展示と体験型展示。
- 世界のコーヒー試飲。
- JICA青年海外協力隊・シニア海外協力隊の個別相談。

今回の成果

- 日々の活動を広く知っていただくことができた。
- JICA海外協力隊に参加したいという方の後押しができた。
- 出展団体同士の新たな横のつながりができた。

今後の課題と展開

- 環境問題について、今後ますます関心が高まることから、全ての人にとってより身近な課題として、また自分事として取り組む社会でありたい。
- より多くの方に協力隊事業を知っていただき、海外で活動をしていただきたい。

31 ガールスカウト福岡県北九州地区

みんなでエコして元気な地球

出展の目的・趣旨

- 地球環境を良くする。
- ガールスカウトの環境への取り組みを知ってもらう。

出展内容

- 掲示物―環境への取り組み紹介、団の活動。
- 新聞紙の箱作り提供（台所で出た生ごみの水分を新聞紙に吸収させ、燃えるごみに出す）。
- ごみ入れにレジ袋を使わないで、新聞紙の箱を利用することの提案。

今回の成果

- ガールスカウトの活動を知ってもらえ、他団体ブースと交流ができた。
- SDGsにいっそう関心を持ち学ぶ機会になった。

今後の課題と展開

- 子どもたちで賑わうブースにする（内容を工夫する）。
- ガールスカウトの子どもたちが来場者に働きかける場面を多く作る。

32 東筑紫学園高等学校 理科部“平尾台・広谷湿原”ラムサール条約登録実行委員会

平尾台+広谷湿原をラムサール条約登録へ！！

出展の目的・趣旨

- ラムサール条約登録に向けて、地元の賛同が一番大切である。地元の方々に平尾台と広谷湿原は、世界にも誇れるような魅力がある素晴らしい所であることを知ってもらう。
- 貴重な広谷湿原は人の手が加わったことで減少してしまった。「人間がずらしてしまった湿原の時間軸を元に戻すのは人間の責務だ」と考え、里山的手法で保全活動を行い、着実に復活しつつあることを発信。

出展内容

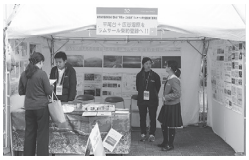
- 平尾台にある広谷湿原の成因・増減・再生について1993年から行っている研究成果を報告。1994～2010年までに面積が約60%以上も減少していた湿原が、2017年では、一番減少していた頃と比較して約105%復活していた。
- ラムサール条約登録活動は、現在、様々な企業やイベントでプレゼンを行っている。この活動により、福岡県と北九州市も動き出していることを紹介した。

今回の成果

- 多くの方に、平尾台と広谷湿原について説明でき、「平尾台と広谷湿原は世界に誇れる、とても貴重な場所だ」ということを知っていただけた。
- 平尾台と広谷湿原を保全するために行っているラムサール条約登録活動について、多くの方に興味を持っていただき、賛同してもらうことができた。また、ステージ発表では、幅広い年齢層の方々にラムサール条約登録活動をアピールすることができた。

今後の課題と展開

- 今年はテスト期間と被ったため、ラムサール条約登録活動しかできなかったので来年は再生チョークなどの実験もしたいです。



33 econnect project（北九州市立霧丘中学校 特別支援学級）

econnect project 竹木琴

出展の目的・趣旨
- 福岡県の放置竹林の問題について考える。
- 伐採した竹で楽器を作ることで資源の有効利用について考える。

出展内容
- 子どもを対象とした竹木琴を作るワークショップ。
- SDGs宣言、SDGsアート、SDGsガチャ。

今回の成果
- 多くの市民の方に楽しみながら、放置竹林の課題や資源の有効利用について考えてもらうことができた。
- SDGsについて学ぶ場を提供することができた。

今後の課題と展開
- 今後も継続して、竹林整備を始め、さまざまな資源の有効利用やSDGsについて考える場を提供していきたい。

34 北九州市立大学 地域共生教育センター 青空学プロジェクト

竹の有効活用×SDGs

出展の目的・趣旨
- 全国的に問題になっている放置竹林は福岡県は全国4位の多さである。
- 竹林は繁殖力が強く生態系にも影響を及ぼす。それだけでなく、竹は根を張らないため保水能力がなく、山の土砂を固めておくということもできない。

出展内容
- 北九州市八幡東区の河内の竹林整備に実際に参加し、竹をとってくる。
- その竹を使った楽器をブースで演奏。
- 実際に来場者にも触ってもらい、竹林問題にも興味を持ってもらう。

今回の成果
- 楽器ということもあってたくさんの人が来てくれた。
- 海外の人も竹林問題に興味を持ってくれた。
- 来場者の多くは北九州市在住の人だと思うが、実は自分たちの身近にも自分たちの生活に直結するような問題があることや、このような資源があるということを知るきっかけにはなったのではないか。

今後の課題と展開
- 今回は竹林問題に関するパネル等は用意しなかったが、今後は説明を聞かずとも視覚で訴えかけるような竹林問題に関するポスターなどを用意したい。
- 昔は竹製品が使われていたのに、それが使われなくなったのはプラスチックに変わったからということを考えると、プラスチックの環境問題についても踏み込んでいけるのではないか。

35 福岡県立中間高等学校

つくる責任　つかう責任　～中間高校の取組～

出展の目的・趣旨
- 中間高校で行っているごみ減量の取り組みについて紹介・発表する。
- 明日からできるごみ減量の取り組みについてさらに考えを深める。

出展内容
- 中間高校1年生が作成したポスター展示及び説明。
- 海洋プラスチックごみを今後大幅に削減していくための取り組みの一環として紙ストローを使った試飲を行う。

今回の成果
- 中間高校の取り組みについて地域の方に知っていただくことができた。
- 来場者に説明するため、ごみ減量の取り組みについて高校生たちは自分のこととしてさらに深く考えることができた。
- 知らない人たちに話を聞いてもらうために、声の掛け方や言葉遣いについて工夫するようになった。

今後の課題と展開
- 12番目の目標「つくる責任　つかう責任」を他の目標と絡めて、活動を深めていきたい。

36 福岡県立ひびき高等学校

ミドリムシは地球を救うことができるのか？

出展の目的・趣旨
- ミドリムシが食品やバイオ燃料として使われていることを多くの人に理解してもらい、環境に良い生物であることを実感してもらう。

出展内容
- ミドリムシは栄養素が非常に豊富なため多くの食品に利用されていることを紹介する。
- ミドリムシを使った新しいバイオ燃料が開発されていることを紹介する。
- 元気なミドリムシを光学顕微鏡で観察してもらう。

今回の成果
- 600名以上の方にミドリムシの秘めた可能性について知ってもらうことができた。
- 実際に動くミドリムシを観察した人から「初めて見て感動した」など大きな反響があった。
- 参加した生徒は「みんながミドリムシに興味を持ってくれて嬉しかった」「いろいろな意見があって楽しかった」と達成感を感じており授業では経験できないことができた。

今後の課題と展開
- ミドリムシの秘めた可能性について、より多くの人に理解してもらうために展示内容を分かりやすく工夫する。
- 生徒一人ひとりが展示を説明し、質問に答える力をつける。

37 ふくおか環境カウンセラー協会北九州支所

私達が担い手だ！SDGsを実現しよう！

出展の目的・趣旨

- 環境問題を起こすのも、被害を受けるのも、解決するのも自分自身だと気づく。

出展内容

- クイズ形式により地球温暖化等環境問題の情報や知識、SDGsを楽しく知る。
- クイズで注意を喚起され、自分が解決の担い手であることを、環境カウンセラーとの会話で確認する。

今回の成果

- 前回にも増して、若い家族の参加が多かった。
- 環境問題が起こるメカニズムについて、実は自分たちが起こしていることや、解決の担い手であることへの関心を喚起できた。
- 会話によって、今後のエコライフへの理解を推進した。

今後の課題と展開

- 今後も、若い世代の参加が増えるように、楽しい工夫を重ねる。

38 福岡県地球温暖化防止活動推進員 北九州･京築地域連絡会

ふくおかエコライフ応援プロジェクト

出展の目的・趣旨

- 待ったなしの地球温暖化防止対策について普及啓発を図る。
- 市民レベルに行動変容を促し、持続可能な社会の構築を目指す。

出展内容

- 地球温暖化防止対策として二酸化炭素排出量を減らす「緩和策」と、気候変動の影響を最小限にする「適応策」について考える。
- 民生部門の市民レベルで実施可能な温暖化防止対策を考え、行動に移すことができるよう情報発信を行う。

今回の成果

- 地球温暖化に関する情報発信は十分にできたと考えられる。
- 自分事として捉え行動に移す価値変容や行動変容までには至っていない。

今後の課題と展開

- 今後は、温暖化防止対策について市民レベルで実施可能な内容の普及啓発に努めたい。

39 特定非営利活動法人あそびとまなび研究所

おでかけあそけん みちくさ探検隊

出展の目的・趣旨

- 0歳からの環境教育、子どもたちとの自然遊びを通じて、みんなでまなびます。
- 自然豊かな北九州の様々なフィールドを知っていただき、身近な自然と触れ合いながら遊んだり暮らしたりすることの楽しさや意味を考えていただく。

出展内容

- みちくさびんご★みちくさたからさがし「まつぼつりー」（まつぼっくり釣りあそび）
- 先取りクリスマスエコクラフト　彩り編　ツリー編
- 自然を描こう　おえかきくらぶ　水彩画体験

今回の成果

- たくさんの親子と触れ合うことができ、遊んだり製作したりしながら、普段の自然遊びなどについて話すことができた。
- あそけんの活動について多くの方に知っていただくことができた。

今後の課題と展開

- 広い会場内で子ども達がゆっくり遊んだり製作したりできる時間を大切にしたい。
- 子どもが学ぶことを通じて、親も一緒に学ぶことができるように促したい。
- 実際の活動や体験を大切に、あそびとまなびの機会を提供したい。

40 霧丘校区環境衛生協会

霧丘校区ふれあいエコまつり

出展の目的・趣旨

- 「地球環境問題を理解する」「エコライフを実践する」「エコライフスタイルの転換を」を広く呼び掛ける。

出展内容

- ふれあいエコまつりで行った基調講演内容の紹介。
- 校区のCO_2削減の取り組みを紹介。
- ブース来場者の「エコの取り組み」アンケート。

今回の成果

- 今まで取り組んできたことが一般的に“良い”と判断されていることを再認識できた。
- アンケート結果から、今後の取り組みに必要な事柄が見えた。

今後の課題と展開

- 物が抽象的で分かりにくい面があった。もう少し具体的なものにしたい。
- 一見して何をしているか分かるような工夫が必要。

41 特定非営利活動法人 NPO お元気様会

自然を元気にする。社会を元気にする。

出展の目的・趣旨
- 身近な自然にあるものを有効活用する。
- 自分で作ることで自然の物の大切さと作る喜びを感じてもらう。

出展内容
- 合馬の竹の廃材で作った昆虫作り。
- 昆虫キットでカブトムシやかまきりなどを自分で作る。

今回の成果
- 子どもを中心に身近にあるものを工夫するモノづくりを体験してもらった。
- 不要な物でも工夫すると何かに活かされる気づきを与えた。

今後の課題と展開
- 応援者の高齢化対策。

42 エコアート森と海

ワークショップを主体で力を入れたいです。

出展の目的・趣旨
- 不要になった物をいかに生かして役立つ物にするか?

出展内容
- かたちを変化させる事。
- 飾りにもなり、人を楽しませる事。

今回の成果
- 空き缶をいろいろと工夫して、完成までの工程を説明をした事ですごい手間がかかることを知ってもらうことができました。

今後の課題と展開
- 新しい展開をしたいです。

43 北九州市環境ミュージアム

北九州市環境ミュージアム　地球の道

出展の目的・趣旨
- 北九州地球の道の体験を通して、地球46億年の生命の歴史を学び、持続可能な社会に向けて行動するきっかけとしてもらう。
- 北九州市環境ミュージアムへ環境やSDGsについて学びにきてもらうきっかけとする。

出展内容
- 「北九州 地球の道」:想像力で、地球46億年の歴史を歩く。エコライフステージ2日間限定!小倉城で体感して学ぶ「出張・地球の道」(倉本聰さん監修)を開催。
- 「北九州市環境ミュージアム紹介」:北九州の公害克服の歴史「ばい煙の空、死の海から奇跡の復活」、環境都市北九州の原点ここにあり。

今回の成果
- 地球の道の体験から、地球や環境に対する関心や興味が強くなったという参加者が多くいた。
- 北九州市環境ミュージアムへ遊びに行きたいという参加者の声を多く聞いた。

以上のことから、目的・趣旨の一部を達成できたと考えている。

今後の課題と展開
- 次年度「地球の道」を実施する場合は、事前に事務局や環境局と綿密に調整と情報共有を行う。また、参加者の募集を工夫する(参加者を増やすため)。
- 北九州市環境ミュージアムとして、もう少し本腰をいれて、ブース内容、スタッフの体制など充実させて参加できるようにしていきたい。

44 北九州市環境学習サポーターの会

遊んで学ぶ環境教室

出展の目的・趣旨
- 3Rの大切さをエコ工作を通じて知ってもらう。

出展内容
- エコ工作(エコ帽子、フラワーボール、船形バスケット、星のアクセサリー)。

今回の成果
- 子ども、お年寄りの笑顔に会えた。

今後の課題と展開
- 新しいアクティビティの開発。

45 北九州ESD協議会

ESDについて知ろう

出展の目的・趣旨

- 北九州のESD活動についての情報発信する。
- ESDとSDGsの周知。

今回の成果

- ブースの前で足を止めて説明を聞いてくれた方が多かった。

出展内容

- 北九州のESD活動についての情報発信する。
- パンフレットの配布。
- 説明を聞いてくれた方にSDGs項目の缶バッジプレゼント。

今後の課題と展開

- SDGsを知っているが、ESDは知らないという方が多かった。
- もっとESDについて知ってもらいたい。

46 北九州市環境局 環境学習課

環境学習カードゲーム

出展の目的・趣旨

- 北九州市の環境施策や施設、環境に優しい行動等ゲームを通じ楽しく学んでもらう。
- 北九州市環境首都検定等の周知・PR。

今回の成果

- ゲームを通して楽しく環境について学ぶ機会を提供できた。
- ミニ検定を通じて、環境首都検定をPRできるとともに、環境について学ぼうという意識の醸成を図れた。

出展内容

- 環境カードゲーム「エコとり物語」を実施。ゲームを通じて楽しく環境について学んでもらう。
- 北九州市環境首都検定のミニ検定を実施し、事業の周知・PRを図る。

今後の課題と展開

- 来年度も同様に、カードゲームで楽しく学べる場を提供したい。
- 環境首都検定のPRについて、エコライフステージの開催時期によっては、受検へ直接つながるような、PR方法を検討したい。

47 北九州市コンポストアドバイザーの会

さぁ始めよう！生ごみコンポスト活動

出展の目的・趣旨

- 生ごみコンポストの紹介パネル展示。
- コンポストの現物展示。
- コンポストの作り方とできた植物の展示。

今回の成果

- 今回は生ごみリサイクル実演会を行いながら、展示しているコンポスト活動を見ていただいた。
- 来場者アンケートを220件回収した、北九州市内の市民センターの方々が来られた。
- 来場者にコンポストの実態を見てもらった。

出展内容

- 見て触れて聞いていただく事で、 一人でも多くの方が生ごみコンポスト活動に参加される。
- 家庭ごみの減量とコンポストでできた堆肥の活用で、野菜や花作りで地域活動につなげたい。

今後の課題と展開

- 今回の実演会を来年もするようであればもう少し食品残渣を増やしたい。
- 北九州市の生ごみ減量のきっかけ作りに向けて具体化を検討したい。

48 生ごみリサイクル実演会（北九州市コンポストアドバイザーの会）

生ごみコンポスト化実演inエコライフステージ2019

出展の目的・趣旨

- エコライフステージ2019グルメゾーンで発生した生ごみをリサイクル。
- 生ごみコンポスト化の実演。

今回の成果

- 今回は生ごみリサイクル実演会を行いながら、展示しているコンポスト活動を見ていただいた。
- 来場者にコンポストの実態を見てもらった。

出展内容

- 見て触れて聞いていただく事で、 一人でも多くの方が生ごみコンポスト活動に参加される。
- 家庭ごみの減量とコンポストでできた堆肥の活用で、野菜や花作りで地域活動につなげたい。

今後の課題と展開

- 今回の実演会を来年もするようであれば、もう少し食品残渣を増やしたい。
- 北九州市の生ごみ減量のきっかけ作りに向けて具体化。

49 エコライフステージ2019特設ブース

北九州から考える、世界の海のプラスチック

出展の目的・趣旨

- 北九州市内の海洋の漂着ごみ問題について知ってもらう。
- 漂着ごみ、プラスチックごみ問題や、北九州市の取り組みについて知ってもらう。
- 漂着ごみ、プラスチックごみ問題に関する活動を行う市内の団体について知ってもらう。

今回の成果

- プラスチックごみ問題、漂着ごみの問題が深刻であるということを理解してもらえた。
- プラスチックごみを減らすために何ができるのか、参加者に考えてもらうことができた。
- プラスチックごみ問題に取り組む北九州市及び市内の団体の活動を知ってもらうことができた。

出展内容

- 北九州市内の海岸で採取したごみの展示。
- 北九州市外および海岸に漂着したごみの状況を撮影した写真の展示。
- プラスチックごみの現状と北九州市の取り組みについて知ってもらうためのパネル展示。
- 漂着ごみ問題、プラスチックごみ問題に取り組む市内の団体の活動を紹介するポスター展示。
- ビニールを使用していないポケットティッシュの配布。

今後の課題と展開

- ゲームや景品などを準備するなどして、遊びながら学べるブース展開が必要だった。
- 企画の段階から対象者（ブースに来て欲しい人々）を巻き込んだような企画が必要だった。例、小中学生を対象とした漂着ごみを使っての作品展など。

50 北九州市建設局

身近なところから始めよう！環境美化活動！

出展の目的・趣旨

- 北九州市建設局が活動を支援する環境美化ボランティアである「道路サポーター」、「公園愛護会」、「河川愛護団体」をPR 。

今回の成果

- 約1,000名の来場者の方に環境美化ボランティアのPRができた。

出展内容

- 環境美化ボランティア紹介パネルの展示。
- クイズラリー、エコ商品抽選会実施。

今後の課題と展開

- ブース内の展示パネルにもっと目を向けてもらえるように、パネルの配置等を検討する。

51 北九州市上下水道局 下水道計画課

北九州市の下水道における取り組み

出展の目的・趣旨

- 市民の皆様へ、下水道の役割、重要性を伝えることを目的とし、「エコライフステージ2019」とあわせて、下水道部でブースを設置しPRする。

今回の成果

- 一昨年の実績300人を大きく上回る632人の方が来場していただき、下水道の役割や重要性について理解していただいた。
- アンケート結果では、9割以上の方が、下水道の役割や重要性について理解が深まった。このような下水道の啓発イベントに再度参加したいとの回答があった。

出展内容

- 下水道事業の紹介（パネル展示）。
- デザインマンホール展示（2種類）。
- 管渠検査ロボット「もぐりんこ」の操作体験。

今後の課題と展開

- 下水道について、さらに楽しく学べ、たくさんの方に足を運んでもらえるようなブース出展を計画したい。

52 北九州市上下水道局 海外事業課

世界で活躍する北九州市の上下水道技術

出展の目的・趣旨

- 海外事業課が精力的に支援を行っているベトナム・ハイフォン市での活動を写真や記念品で紹介することにより、身近に感じてもらい、海外事業課の活動への理解を促進する。
- 研修参加の高校生が作成・出演したウェブサイト・動画視聴を促し、上下水道ユース研修を追体験してもらう。

今回の成果

- 家族連れを始めとする幅広い年齢層の方に訪問いただき、上下水道局の海外事業についての理解を深めてもらうことができた。
- 上下水道ユース研修の参加者が運営スタッフとして参加し、今後のPR活動へのノウハウを身に付けることができた。

出展内容

- 上下水道ユース研修参加者による成果報告（パネル・記念品等の展示）。
- オリジナル動画・ホームページの作成及び紹介。
- インスタ風の写真撮影ブース。

今後の課題と展開

- より一層、海外事業課の活動について知ってもらえるような企画を検討したい。

53・54 北九州市上下水道局 水道部計画課／北九州市上下水道局 水道部水質試験所

ホントに安全？飲んでいるこの水

出展の目的・趣旨

- 浄化実験を通して、川の水がきれいになる過程を学んでもらう。
- 残塩チェックにより、水道水が安全であることを知ってもらう。
- ペーパーウェイトの作成を通して、資源の再利用の取り組みを知ってもらう。（ペーパーウェイト作成キットは水道メーターの使用済ガラスを再利用したもの。）

今回の成果

- 幅広い世代の多くの方に浄化実験やペーパーウェイトの作成にご参加いただき、水道水の安全性や資源の有効活用の取り組みを知っていただけた。

出展内容

- 遠賀川の水の浄化実験、残留塩素チェック。
- ペーパーウェイト作成及びキットの配付。
- パネル展示。

今後の課題と展開

- 水道水の安全性については多くの方が関心を寄せているため、次回は子ども向けのみならず、大人向けのチラシの作成や展示についても検討していきたい。
- 来年度も今年度と同様、多くの方にご来場いただき、水道水の安全性や環境に配慮した取り組み組について、さらにPRしていきたい。

55 （一社）西日本冷凍空調工業会・福岡県環境部環境保全課

「フロン排出抑制法」ってなぁに？

出展の目的・趣旨

- フロン排出抑制法が平成27年4月施行され、機器の所有者にも責任が増加し、設備業者にも役割が増大しました。一般の方の周りにもフロンを使用した業務用機器が沢山あることを知ってもらい、法で決まった機器の簡易点検・定期点検を実施しフロンを空気中に漏らさないことを周知することを目的としました。

今回の成果

- 冷媒フロンガスは私たちの生活の中で非常に役に立っていると言う事は知っているが、空気中に放出されると温暖化にたくさんの影響を与えることを知り、回収に努力しないといけないと言う事が分りました。スタッフが一緒に説明したのでよく理解できましたと言われ、成果が出たと思います。

出展内容

- 「フロン排出抑制法ってなぁに?」のパネルを見ながらスタッフと一緒に質問に答える。

今後の課題と展開

- 2020年4月には「改正フロン排出抑制法」が施行され、冷媒フロン類を使用している機器を廃棄する場合も冷媒フロンを回収して廃棄をしないと廃棄した持ち主（ユーザー）には直罰が下されるようになります。一般市民の皆様に理解していただく事が一番だと考え、今後も周知活動を続けていきたい。

56 福岡市・福岡市地球温暖化対策市民協議会

未来につなぐ低炭素のまち・ふくおか

出展の目的・趣旨

- 福岡市・北九州市の相互連携。
- 福岡市の地球温暖化対策のPR 。

今回の成果

- 福岡市・北九州市の相互連携、福岡市の地球温暖化対策のPRのために出展。多くの方に福岡市の取り組みを知っていただく良い機会となった。

出展内容

- グリーン商品展示・手作りえんぴつ教室（市民協議会会員であるトンボ鉛筆の協力）。
- エコドライブの紹介や「こども免許証」の発行による交通安全啓発（市民協議会会員であるJAFの協力）。
- パネル、チラシでの福岡市・福岡市地球温暖化対策市民協議会の紹介・PR 。

今後の課題と展開

- ワークショップの体験だけでなく、それをきっかけに他のPRにも、つなげていくことが必要である。

57 福岡県環境部循環型社会推進課

九州まちの修理屋さん

出展の目的・趣旨

- ものを修理して大切に使うことについての意識醸成。
- 修理を身近に感じられる機会の提供による本県事業の周知。

今回の成果

- 出展者とともに事業の周知を行うことができた。
- 展示していた桐箪笥等をみて修理して大切に使うことについての意識醸成ができた。

出展内容

- 修理した台所用品や家電製品の展示、相談。
- 時計の修理、相談。
- 修理した桐箪笥の展示、相談。

今後の課題と展開

- 何を行っているブースかよく分かってない人が多かった。
- 修理相談に至るまでの人が少なかった。

58 福岡県環境部循環型社会推進課

福岡県のリサイクル&省エネ対策事業

出展の目的・趣旨

- 各取り組み事業の周知・広報のため。

今回の成果

- 各取り組みについて、多くの方に向けて周知・広報を行うことができた。

出展内容

- 県産リサイクル製品やパネルの展示。
- 食品ロスの啓発資材やパネルの展示。
- 家庭・事業所向け省エネ対策事業のチラシ等の配布。

今後の課題と展展開

- 出展用の製品を増やす。
- 来店していただいた方へアンケートを行う（一般の方のリサイクルに関するデータをまとめ、今後の周知啓発に活用する）。

59 北九州市環境局 環境監視課

北九州市のPCB廃棄物処理事業

出展の目的・趣旨

- 北九州市のPCB廃棄物処理事業の紹介。

今回の成果

- 北九州市が取り組むPCB処理事業について理解してもらえた。
- 北九州PCB廃棄物処理施設の現在の状況について知っていただけた。

出展内容

- 若松区にある北九州PCB廃棄物処理施設についての紹介。
- PCB処理の進捗状況の報告。

今後の課題と展展開

- より分かりやすく、足を止めやすい展示内容の検討及び充実。

60 小国町カーボンオフセット協議会

小国の森でオフセットしよう

出展の目的・趣旨

- 温暖化防止のため二酸化炭素の排出量削減が重要であるが、森林の持つ公益的機能を含め、二酸化炭素の吸収源としての森林を見直す機会。

今回の成果

- オフセット商品の販売によって得られた資金をもとに、小国町内において森林ツアーを開催し、植林活動を行った。
- 木材の供給地としてのPRが行えた。
- 木工教室を通じての触れ合い、小国杉のPR、二酸化炭素の固定化につながった。

出展内容

- カーボンオフセット商品の販売を展示、販売を行った。
- 木と触れ合うことで、木材の良さを実感し、国産の木材（二酸化炭素の固定化）を使う機会として木工教室を行った。

今後の課題と展展開

- 継続的な参加により、森林の大切さを幅広い方に理解してもらえる機会としたい。

61 小国町カーボンオフセット協議会

阿蘇林業担い手相談コーナー

出展の目的・趣旨

- 森林管理の担い手対策。

今回の成果

- 林業担い手・後継者育成などの課題について理解を深めることができた。

出展内容

- 森林を整備するための担い手確保が課題となっている現状報告。

今後の課題と展展開

- 継続的な参加により、森林の大切さを幅広い方に理解してもらえる機会としたい。

62 北海道 室蘭市

北海道室蘭市の環境産業の取組み

出展の目的・趣旨

- PCB廃棄物処理事業をはじめとする室蘭市の環境産業の周知や先進都市である北九州市における住民意識及び室蘭市の認知度把握のためのアンケート調査を実施。併せて、室蘭市の魅力やものづくり企業の紹介など情報発信を行った。

出展内容

- 北海道室蘭市の環境産業についてパネル展示。
- 北海道室蘭市の魅力・特産品の紹介。
- 室蘭特製ノベルティーをアンケートにお答えいただいた方にもれなく贈呈。

今回の成果

- アンケート1,400件が取れ、来場者の方に室蘭市の取り組みを充分にPRできた。また来場者のみならず、他のブースの方もご来店いただき、交流や情報発信・交換を行えた。

今後の課題と展開

- 今回いただいたアンケート結果を今後の参考とさせていただくとともに、北九州市と同じく、鉄のマチとして室蘭市が比較的認知されていることが分かり、環境面だけではなく、観光なども含めた連携の可能性を感じることができた。

63・64 北九州市民環境活動推進協議会

ていたんポイント抽選会

出展の目的・趣旨

- ていたんポイントの普及拡大。

出展内容

- 10ポイントを一口とした「エコグッズ」や「ていたんグッズ」が当たる抽選会の実施。

今回の成果

- 今回も多くの市民が参加した。
- 「ていたんポイント」を知らなかった来場者に対してもPRすることができた。

今後の課題と展開

- 引き続き普及のためのPRを行う。

65・66 北九州市環境局 温暖化対策課

COOL CHOICEを体感しよう!

出展の目的・趣旨

- 環境省が推奨する国民運動「COOL CHOICE」のPR及び賛同者の獲得。

出展内容

- ワークショップの開催。
- COOL CHOICEに関するパネル展示。

今回の成果

- 多くの方にご来場いただき、COOL CHOICEを広くPRすることができた。

今後の課題と展開

- 今後、より多くの方に知ってもらうよう、PRを工夫する。

67 北九州市環境局 環境国際戦略課アジア低炭素化センター

アジア低炭素化センターのご紹介

出展の目的・趣旨

- アジア地域の低炭素化を通じ、地域経済の活性化を図るための中核施設として北九州市が設立した「アジア低炭素化センター」の業務概要の紹介。

出展内容

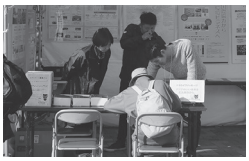
- パネル展示。
- クイズラリー。

今回の成果

- 子どもからご年配の方まで幅広い年代の方々に活動を紹介することができた。
- 元々「アジア低炭素化センター」を知らなかった方々に新たにセンターの取り組みについて知っていただくことができた。

今後の課題と展開

- 小学生以下の年代の方にも理解をしてもらうよう展示内容や展示方法に工夫が必要だと感じた。
- ブースに来ていただいた方に積極的に声掛けをすることで、エコライフステージが終わった後もセンターの取り組みに興味を持っていただけるようにしたい。

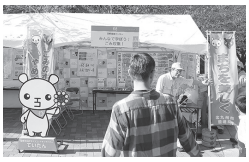


68 日明環境センター

みんなで学ぼう！ごみ収集！

出展の目的・趣旨
- パッカー車に積み込み作業体験をしてもらい、ごみについての関心を持ってもらう。
- ごみ出しマナーやルール・リサイクルについて理解してもらう。

今回の成果
- 子どもたちが、ごみ収集車に大いに関心が有り、積み込み体験をしてもらった。



出展内容
- ごみ収集車の展示積み込み作業体験。
- リサイクル品の展示ごみについてのパネル展示。

今後の課題と展開
- ごみの積み込み体験を通して、 環境問題をもっと理解してもらいたいです。
- ブース内の展示品にも興味を持ってもらえる様に工夫します。

69 北九州市都市交通政策課・九州工業大学・福岡北九州高速道路公社

使おう公共交通、かしこくマイカー利用

出展の目的・趣旨
- 過度な車利用から、環境にやさしい公共交通利用への転換を図るための啓発。
- 公共交通の利用に関するアンケートによる動向調査を行う。
- VR体験を通じて、適度なマイカー利用や都市高速の周知を図るための啓発。

今回の成果
- 公共交通利用に関するアンケート票を250部回収。（目標達成）
- 都市高速利用に関するアンケート票を272部回収。（目標達成）
- VR体験を通じた、適度なマイカー利用の周知。

出展内容
- 公共交通のエコな取り組み・モビリティマネジメント。
- 公共交通と車の使い方に関するアンケート。
- VR体験（都市高速作業現場等の仮想体験）。

今後の課題と展開
- バスの乗り方教室など、実際に公共交通への利用促進に繋がるような啓発活動や、マナー向上に関する取り組みを実施したい。

70 公益財団法人 自動車リサイクル促進センター

まなぼう、自動車リサイクルのこと！

出展の目的・趣旨
- 循環型社会に向けた自動車リサイクルの取り組みと成果を紹介。
- 一般消費者の自動車リサイクルの認知状況の確認と周知。
- リサイクル博士と子どもたちとの触れ合い。

今回の成果
- 1,000名を超える来場者にアンケートに協力していただき、少なからず興味、新たな知識を得ていただくことができた。
- エコバッグ／ノートの配付、着ぐるみの練り歩き、エコキャラ大集合を通じて、自動車リサイクル周知の入り口であるリサイクル博士を知っていただいた。

出展内容
- 自動車リサイクル博士（着ぐるみ）との触れ合い（エコキャラ大集合含む）。
- パネル展示及び金属の展示。
- アンケートによる自動車リサイクルの仕組みの周知。

今後の課題と展開
- ていたんとのコラボエコバッグ。
- 天気。

71 北九州市環境局 温暖化対策課

次世代自動車展示・試乗会

出展の目的・趣旨
- 環境省が推進している国民運動「COOL CHOICE（賢い選択）」と連携して次世代自動車のPR活動を実施することにより市民への啓発、意識付けを行い、EV・FCVなどの次世代自動車の普及促進を図る。

今回の成果
- 来場者の方に国民運動「COOL CHOICE（賢い選択）」と次世代自動車のPRをすることができた。

出展内容
- 次世代自動車の展示や試乗会。
- 次世代自動車からの外部給電デモ（ふわふわ遊具、スマホへの充電サービス、グルメゾーン一部店舗へ電力供給）。

今後の課題と展開
- FCVなどの次世代自動車を普及させることで、地球温暖化対策に貢献できることを市民の皆さんにもっとアピールしていきたい。
- さらに、災害時における次世代自動車の電力供給機能の活用についても、より工夫したPRを行っていきたい。

72 辻利茶舗

御抹茶や温かい和のフードでおもてなし。辻利茶舗のエコライフ。

出展の目的・趣旨

- SDGsへの取り組み、社内意識向上。

今回の成果

- 社内意識向上につながった（スタッフ全員が単語を覚えてくれた程度だけど）。
- SDGs取り組みの次につながる出展となった。

出展内容

- 抹茶。
- 白玉。
- 小倉城ぜんざい。

今後の課題と展開

- 小倉城ぜんざいの受けが良かったので次年度もトライしたい。
- 上記はしろテラスの定番メニューとして採用する予定。

73 グリーンコープ生協ふくおか 北九州地域

緑の地球を守る！My箸を作りませんか？

出展の目的・趣旨

- グリーンコープの運動を知ってもらう。
- MY箸作りを通して、木育、環境を考えるきっかけをつなげていく。

今回の成果

- 箸作りは参加者も多く、家族で楽しんでいただいた。
- グリーンコープを知ってもらうきっかけとなり、グリーンコープに興味を持っていただくことができた。

出展内容

- ひのきの間伐材を使ったマイ箸作りを行い、自然の環境について考えてもらうきっかけにする。
- 自分が作った箸を使うことで、物を大切にする気持ちや、必要でないものは断ることなどを知り、それ以外の4Rにも興味を持ってもらうきっかけにする。

今後の課題と展開

- グリーンコープの環境の運動をもっと話ができるように工夫していきたい。
- 試飲をしているが、何か販売も検討したい。

74 特定非営利活動法人 フードバンク北九州ライフアゲイン

青空こども食堂～食品ロスもへらし隊～

出展の目的・趣旨

- 食品ロス削減。
- 子どもの貧困問題の啓発活動。

今回の成果

- 食品ロスやフードバンク活動について、市民の皆様に興味を持っていただいた。
- 食品販売から子ども食堂への寄付を募ることができた。
- 翌日に開催されるフードドライブの情宣ができた。

出展内容

- 店舗では規格外の野菜をふんだんに使った「もったいないカレー」を販売。

今後の課題と展開

- 認知度をさらに高める。
- 食品ロス削減が当たり前の社会を目指す。

75 アジアンキッチンクーカム

アジアンキッチンクーカム

出展の目的・趣旨

- リターナブル食器の活用。
- 公共空間リソース活動カナル・ヴィオラのPR。

今回の成果

- 小倉城、勝山公園での活動を多くの方にPRができた。
- SDGsの知識を深めることができた。

出展内容

- ガイ・ヤーン。
- チキントルティーヤサンド。
- ご飯もの。

今後の課題と展開

- 飲食店のさらなる参加でSDGsに関わり組織内で共有していきたい。

76 北九州キッチンカー実行委員会

ビストロクークー

出展の目的・趣旨

- SDGsに向き合う。

出展内容

- 映画ロケの現場で人気メニューを提供します。

1)とろける豚軟骨のハッシュ・ド・ポーワ 600円
2)たっぷり木の子のポルモーンクリームのパスタ トリュフ&チーズ風味 600円
3)ピザマイタリーノ 400円

今回の成果

今後の課題と展開

77 串style

とりいちの熟成唐揚げを食べに来てください

出展の目的・趣旨

- エコの素晴らしさと地域の活性化。

出展内容

- ごみの減量を目指します。

今回の成果

- 出展させていただき、お客様から出るごみなどがゼロでした。
- お店のごみもかなり少なかったです。

今後の課題と展開

- 飲食店をもっと増やし、集客につなげる。

78 フェアトレード推進団体 Etica

生産者とのフェアなパートナーシップ

出展の目的・趣旨

- フェアトレード商品の販売を通してフェアトレードを広める。
- 大学で活動している私たちの団体を知ってもらう。

出展内容

- フェアトレード商品の販売。
- フェアトレードコーヒーの販売。

今回の成果

- 足を止めて下さった多くの方々に基本的なフェアトレードの意義や理念を伝えることができた。
- 商品の背景を知った上で購入していただけた。

今後の課題と展開

- 来てもらった方に、よりフェアトレードの理念を理解してもらえるように、メンバーの知識を養成する。
- 運営に関わるメンバーを増やし、宣伝をより大々的に行う。

79 瑠璃ズキッチン

北九州世界遺産推奨商品のカレーを召し上がれ

出展の目的・趣旨

- 食を通してSDGsの12. つくる責任・つかう責任の周知・発信のキッカケをつくること。
- 赤い羽根寄付つき商品の一つであるカレーを通して持続可能社会を目指し続けるキッカケをつくること。

出展内容

- 赤い羽根寄付つき商品、北九州世界遺産推奨商品カレーの販売。

今回の成果

- ごみを出さないリターナブル食器を利用することにより、社会環境・経済環境・自然環境を考えるキッカケの一つになった。

今後の課題と展開

- 食を通して作り事や食べ事だけでなく、人生の可能性を作る発想や力を秘めたものになるべくブース展示にもこだわっていきたいです。

80 北九州調理製菓専門学校

きたっちょに来てっちょ！

出展の目的・趣旨

- 「エコ」なので、捨てる事の多い皮を利用して、美味しくリメイクしました。

出展内容

- オレンジのパウンドケーキにはオレンジの皮を、かぼちゃパンにはかぼちゃの皮を、クッキーにはおからを使用し、無添加、保存料は一切使用せず手作りしました。

今回の成果

- かぼちゃパンは珍しく、なおかつ中の餡も一から手作りというのが良かったようで売れ行きが最も良かったです。
- お子様にも安心ということで親御さんにも購入していただけました。

今後の課題と展開

- クッキーの評判が芳しくなかったので、レシピの改良が必要だと思います。
- パウンドケーキの種類を増やし、各々の販売個数を増やしたいと思います。

81 若松区第西29区安屋環境衛生協会

自然と人にやさしい安屋の野菜とタマゴ販売

出展の目的・趣旨

- 加工食品では味わえない素朴な味わい。
- 地産地消の継続と高品質を目指して益々の発展を図る。
- 美味しい野菜やタマゴは、土作りや餌の大切さを知っていただきたい。

出展内容

- 若松区安屋地区（地元）で取れた新鮮な野菜と地元生タマゴの販売。

今回の成果

- キャベツ、ニンニク、レモン、ウコン、芋の茎等。
- 安屋地区の地元野菜が、来店者に大変好評を得た。
- すべて完売した。

今後の課題と展開

- 2，3年前に出店した「ヒシの実」をまた出店したい。
- 来場者に今回は応じられなかった地元特産の昔懐かしい品種も準備し市民の方々に知っていただきたいと思った。

82 北九州市婦人会連絡協議会

ふれあい＆エコ

出展の目的・趣旨

- 地産地消の推進のために、地域のものを美味しく来場者に食していただく。
- リターナブル食器を使い無駄に資源を使わない工夫を地域に広めていく。
- 家庭でねむっている物を欲しい人に安価で買っていただき3Rにつなげる。

出展内容

- 地産地消とリターナブル食器を利用したカレーライスの販売。
- リサイクルバザー。
- 災害支援金のためのぜんざい販売。

今回の成果

- リターナブル食器を利用したことでエコに対する関心が高まる。
- 東峰村へぜんざいの売上を災害地へ支援金寄付できた。
- バザー（リサイクル）が早く売り切れてしまったので、2日目は閉店してしまった。

今後の課題と展開

- いつものイベントに加え中村座からの帰りの客が来店しにぎわった。売上も多かった。
- 次こそはエコについての説明パネルを準備します。
- 次回バザー（リサイクル）する時は商品を集める準備を早くからする。

83 小規模作業所ドリーム2（義農の会）

作業所の手作り品の販売

出展の目的・趣旨

- 作業所作品の啓発。
- 子ども食堂の啓発。

出展内容

- 作業所手作り品の販売。
- ライブ出演者の本、CDの販売。
- 子ども食堂協力者の作品販売。

今回の成果

今後の課題と展開

協賛企業　「エコライフステージ2019」へご協賛のお礼として実施事項をご報告いたします。

【1】広報物への社名記載

ポスター・ガイドマップ・チラシを作成し協賛企業様名を記載させていただきました。また、広告として毎日新聞への社名掲載もいたしました。

■ポスター

500枚を作成し公共施設などに配布

■ガイドマップ

5,000枚を作成し来場者へ配布

■主催:北九州エコライフステージ実行委員会　■特別協賛:株式会社安川電機、新ケミカル商事株式会社、株式会社日本施設協会

●協賛:イオン九州株式会社、イオンモール八幡東、株式会社イマナガ、株式会社エコウッド、株式会社エックス都市研究所、株式会社エヌエスウインドパワーひびき、エフコープ生活協同組合、エプソン販売株式会社、株式会社大庭産業、有限会社KARS、公益財団法人北九州活性化協議会、一般社団法人北九州青年会議所、株式会社北九州パワー、一般社団法人北九州緑化協会、九州製紙株式会社、九州リファイン株式会社、九州旅客鉄道株式会社、黒崎播磨株式会社、光和精鉱株式会社、西部ガス株式会社、株式会社ジェイ・リライツ、株式会社タカミヤ、中間貯蔵・環境安全事業株式会社 北九州PCB処理事業所、東京製鐵株式会社 九州工場、戸畑共同火力株式会社、西鉄バス北九州株式会社、西日本オートリサイクル株式会社、西日本家電リサイクル株式会社、西日本ペットボトルリサイクル株式会社、日鉄エンジニアリング株式会社、日鉄環境プラントソリューションズ株式会社、日鉄興和不動産株式会社 九州支店、日本コークス工業株式会社 北九州事業所、日本磁力選鉱株式会社、日本製鉄株式会社 八幡製鉄所、株式会社ハローディ、ひびき灘開発株式会社、株式会社響灘火力発電所、株式会社プリヂストン 北九州工場、株式会社三井ハイテック、三菱ケミカル株式会社 福岡事業所、ヤマト運輸株式会社 北九州主管支店、株式会社リサイクルテック
●特別協力:いづつや饅頭(株式会社レストラン井筒屋)、ギラヴァンツ北九州、シャボン玉石けん株式会社、「西元祐貴 北九州のキセキ」展 実行委員会、リバーウォーク北九州

■チラシ

20,000枚を作成し北九州市内の小学校等へ配布

■新聞広告

11月14日毎日新聞朝刊（北九州・下関版）に掲載いたしました。

掲載エリア：北九州市・遠賀郡・中間市・行橋市・苅田・豊前・京都・築上郡・下関市全域　　部数：約170,000部

■エコライフステージ2019報告書

本報告書500冊を作成し、関係各所へ配布しました。

【2】メインイベント会場における社名記載

エコライフステージ2019会場内のメインステージ・入口ゲートサインに協賛企業様名を記載いたしました。

■ゲートサイン

リバーウォーク北九州1階エナジーコートに設置したメインステージ横

■入口ゲートサイン

会場内2カ所に設置した入口ゲート

エコライフステージ2019は、多くの企業の皆様からのご支援・ご協力のもと開催しております。

特別協賛

YASKAWA 安川電機　NCT 新ケミカル商事株式会社 New Chemical Trading Co., Ltd.　NSK 株式会社日本施設協会

協　賛

イオン九州株式会社	イオンモール八幡東
株式会社イマナガ	株式会社エコウッド
株式会社エックス都市研究所	株式会社エヌエスウインドパワーひびき
エフコープ生活協同組合	エプソン販売株式会社
株式会社大庭産業	有限会社KARS
公益財団法人北九州活性化協議会	一般社団法人北九州青年会議所
株式会社北九州パワー	一般社団法人北九州緑化協会
九州製紙株式会社	九州リファイン株式会社
九州旅客鉄道株式会社	黒崎播磨株式会社
光和精鉱株式会社	西部ガス株式会社
株式会社ジェイ・リライツ	株式会社タカミヤ
中間貯蔵・環境安全事業株式会社 北九州PCB処理事業所	東京製鐵株式会社 九州工場
戸畑共同火力株式会社	西鉄バス北九州株式会社
西日本オートリサイクル株式会社	西日本家電リサイクル株式会社
西日本ペットボトルリサイクル株式会社	日鉄エンジニアリング株式会社
日鉄環境プラントソリューションズ株式会社	日鉄興和不動産株式会社 九州支店
日本コークス工業株式会社 北九州事業所	日本磁力選鉱株式会社
日本製鉄株式会社 八幡製鉄所	株式会社ハローデイ
ひびき灘開発株式会社	株式会社響灘火力発電所
株式会社プリテストン 北九州工場	株式会社三井ハイテック
三菱ケミカル株式会社 福岡事業所	ヤマト運輸株式会社 北九州主管支店
株式会社リサイクルテック	（50音順）

特別協力

いづつや饅頭（株式会社レストラン井筒屋）　ギラヴァンツ北九州　シャボン玉石けん株式会社
「西元祐貴 北九州のキセキ」展 実行委員会　リバーウォーク北九州

【3】環境対策PRコーナー設置

エコライフステージ2019開催の約1カ月前から3カ所でポスター展示を実施いたしました。

●協賛企業様ポスター展示

<北九州市環境ミュージアム>

10/18(金)～11/14(木)実施

北九州市八幡東区にある北九州市の環境学習・体験施設『環境ミュージアム』内に展示しました。

<北九州市役所本庁舎1階>

11/15(金)～11/22(金)実施

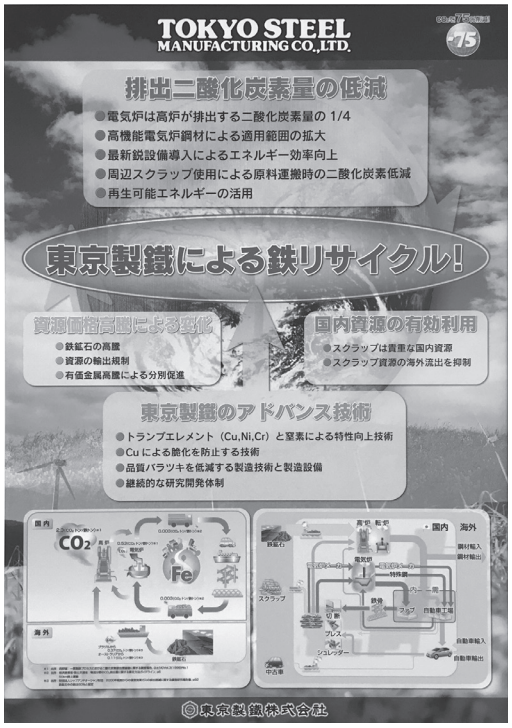
北九州市役所本庁舎1階市民ロビー内環境学習スペースに展示しました。

<イベント会場>

11/23(土・祝)～11/24(日)実施

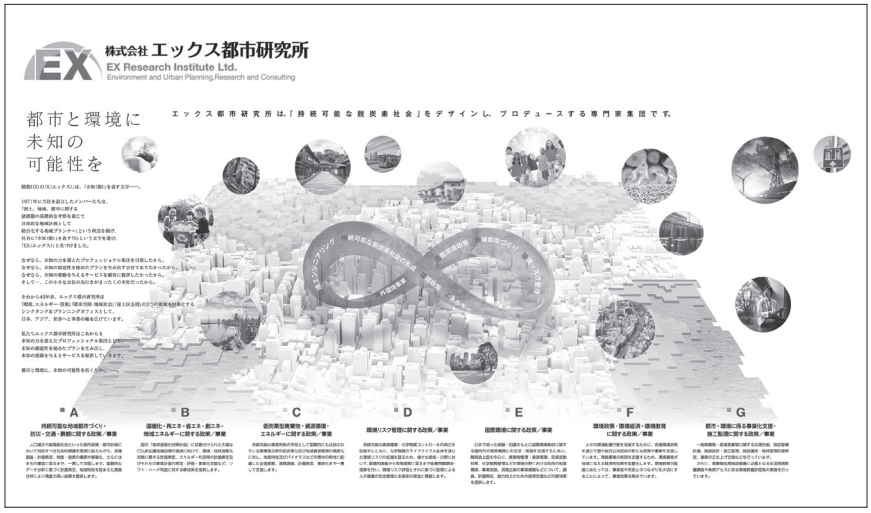
エコライフステージ2019開催の2日間、本部前スペースに展示しました。

●展示ポスターの一例


TOKYO STEEL
MANUFACTURING CO.,LTD.
排出二酸化炭素量の低減
●電気炉は高炉が排出する二酸化炭素量の 1/4
●高機能電気炉鋼材による適用範囲の拡大
●最新鋭設備導入によるエネルギー効率向上
●周辺スクラップ使用による原料運搬時の二酸化炭素低減
●再生可能エネルギーの活用
東京製鐵による鉄リサイクル!
資源価格高騰による変化
●鉄鉱石の高騰
●資源の輸出規制
●有価金属高騰による分別促進
国内資源の有効利用
●スクラップは貴重な国内資源
●スクラップ資源の海外流出を抑制
東京製鐵のアドバンス技術
●トランプエレメント（Cu,Ni,Cr）と窒素による特性向上技術
●Cu による脆化を防止する技術
●品質バラツキを低減する製造技術と製造設備
●継続的な研究開発体制
◎東京製鐵株式会社

環境宣言
未来のすべての子どもたちが
「安心」して暮らしていくために…
ブリヂストンは、お客様やビジネスパートナー、そして社会とひとつになって、
「持続可能な」社会の実現を目指し、誠実に取り組みます。
そのために、次の3つの活動を行っていきます。
自然と共生する
資源を大切に使う
CO2を減らす
ブリヂストンは事業活動の
全ての領域で環境活動に
取り組んでいきます。
商品・サービス
モノづくり
環境コミュニケーション
TEAMS
社会貢献
One Team, One Planet.
地球のために、ひとつになる。
BRIDGESTONE

日鉄エンジニアリングとSDGs
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS


株式会社 エックス都市研究所
EX Research Institute Ltd.
都市と環境に
未知の
可能性を
エックス都市研究所は、「持続可能な脱炭素社会」をデザインし、プロデュースする専門家集団です。

【4】ホームページ上での社名記載

当事務局のホームページへの社名掲載・リンクの設定（希望制）をさせていただきました。

ご協賛企業様、団体様紹介（2019.7.31現在）

エコライフステージ2019は、多くの企業・団体のみなさまからのご支援・ご協力のもと開催しております。

特別協賛

YASKAWA 安川電機　　NCT 新ケミカル商事株式会社 New Chemical Trading Co., Ltd.　　NSK 株式会社日本施設協会

協賛

イオン九州株式会社	イオンモール八幡東
株式会社イマナガ	株式会社エコウッド
株式会社エックス都市研究所	株式会社エヌエスウインドパワーひびき
エフコープ生活協同組合	エプソン販売株式会社
株式会社大庭産業	有限会社KARS
公益財団法人北九州活性化協議会	一般社団法人北九州青年会議所
株式会社北九州パワー	一般社団法人北九州緑化協会
九州製紙株式会社	九州リファイン株式会社
九州旅客鉄道株式会社	黒崎播磨株式会社
光和精鉱株式会社	西部ガス株式会社
株式会社ジェイ・リライツ	株式会社タカミヤ
中間貯蔵・環境安全事業株式会社　北九州PCB処理事業所	東京製鐵株式会社 九州工場
戸畑共同火力株式会社	西鉄バス北九州株式会社
西日本オートリサイクル株式会社	西日本家電リサイクル株式会社
西日本ペットボトルリサイクル株式会社	日鉄エンジニアリング株式会社
日鉄環境プラントソリューションズ株式会社	日鉄興和不動産株式会社　九州支店
日本コークス工業株式会社　北九州事業所	日本磁力選鉱株式会社
日本製鉄株式会社　八幡製鉄所	株式会社ハローデイ
ひびき灘開発株式会社	株式会社響灘火力発電所
株式会社ブリヂストン 北九州工場	株式会社三井ハイテック
三菱ケミカル株式会社 福岡事業所	ヤマト運輸株式会社 北九州主管支店
株式会社リサイクルテック	

（50音順）

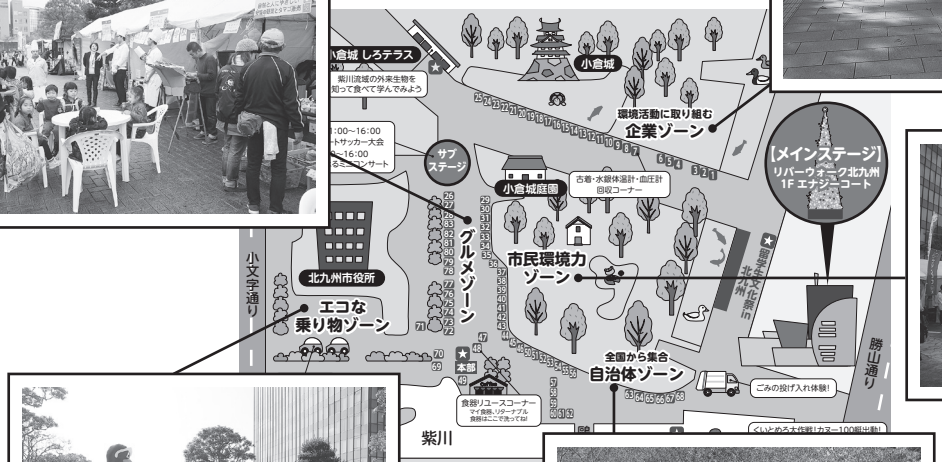
特別協力

いづつや饅頭（株式会社レストラン井筒屋）	ギラヴァンツ北九州
シャボン玉石けん株式会社	「西元祐貴 北九州のキセキ」展 実行委員会
リバーウォーク北九州	

（50音順）

【5】エコライフステージ出展ブース

エコライフステージ2019ではご協賛企業様にも出展していただきました。3社から出展いただき、テント等を用意し、各社の環境への取り組みをPRしていただきました。



●協賛企業様出展の風景

＜ヤマト運輸株式会社＞

ブース内では企業様が取り組みされている環境活動についての展示を行い、来場者へのPRを行いました。キャラクターが登場し、子どもたちと触れ合う姿がみられました。

出展者の声

再配達防止の取り組みを知っていただき、今後実践していただけそう。クロネコ&シロネコとの写真撮影等を通じてより身近な存在に感じていただけた。

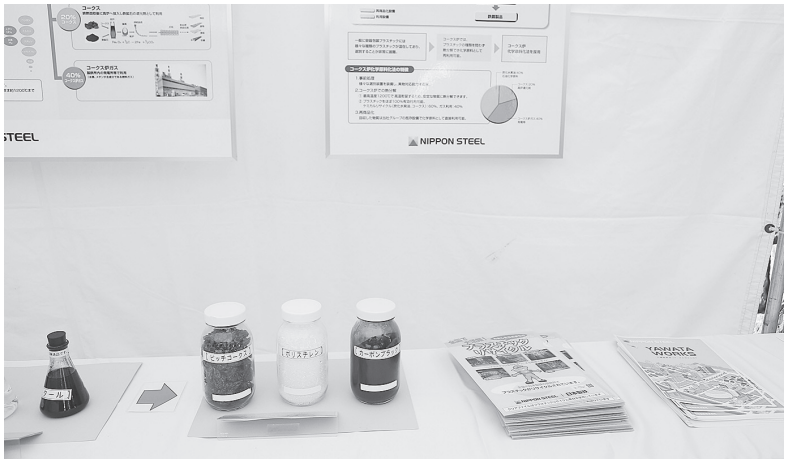
<エフコープ生活協同組合>

企業様が取り組みされている環境活動についてパネルとクイズ形式で紹介を行っていました。多くの来場者がチャレンジしていました。環境クイズを通して身近な環境活動の取り組みを知る機会を作っていただきました。

出展者の声

エフコープの環境への取り組みを伝えることができた。
SDGsの4項目(6·13·15·17番)について理解度は高かった。引き続き来場された方にSDGsについて考えていただく時間を提供したい。

<日本製鉄株式会社 八幡製鉄所>



リサイクルについてサンプル品やパネルを利用し展示を行われていました。クイズを実施し、多くの来場者がチャレンジしていました。分解し原料にまでリサイクルしていることを多くの方へPRしていただきました。

出展者の声

単に燃やして燃料としていると思われていた方が多かったが、原料まで分解し、リサイクルしているということを理解していただくことができた。

企業様のご協力で実現できたこと

■株式会社レストラン井筒屋

近年世界的に問題になっているプラスチックごみ削減を市民に呼びかけ、持続可能な社会の創造を目指すことを目的とし、プラスチックバッグを利用しない、環境に優しい販売を行っているいづつや饅頭と北九州市環境マスコットキャラクター「ていたん」とのコラボ饅頭を販売。コラボ饅頭はマイバッグ持参の来場者へ特典としてお渡ししました。多くの市民へマイバッグ持参の普及啓発及び環境イベントであるエコライフステージを知っていただけました。

■シャボン玉石けん株式会社

地球環境の保全を図り、次の世代に住み良い地球と社会を残すために無添加にこだわり製品を作り続けているシャボン玉石けん株式会社様から人や環境に優しい製品（石けん）を提供していただき、食器リユースコーナーでの食器洗浄に使用しました。

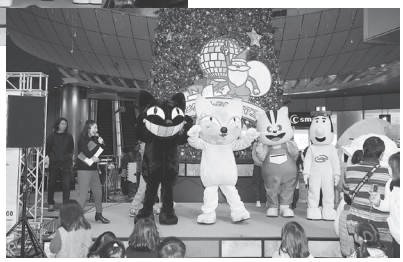
洗浄剤は排水となって川や海に流れていきます。一人ひとりの意識と行動で環境負荷が軽減されるということを多くの方に知っていただけました。

■リバーウォーク北九州

前回に引き続き、今年度もメインステージをリバーウォーク北九州1階エナジーコートに設置しました。リバーウォーク北九州は街中からのアクセスもよく、自然と歴史に囲まれた絶好のロケーションであり、観光客や買い物客など様々な人々が行き交う施設です。エコライフステージを知らない方にも知っていただく機会になりました。また、特設ではなく既存の施設を使うことで設営に係る環境負荷も軽減されました。

■ステージプログラムへの参加

企業、団体の環境活動のPRおよびエコキャラと来場者との触れ合いの場として“エコキャラ大集合”のプログラムを企画しました。今年は協賛企業である株式会社ハローデイ様・ヤマト運輸株式会社様にもご協力いただき、一緒に盛り上げていただきました。



北九州市環境局からのお知らせ

レジ袋有料化 2020 年 7 月 1 日スタート

国は、海洋プラスチックごみ対策、地球温暖化対策等の取り組みとして、
プラスチック製買物袋（レジ袋）有料化の義務化（無料配布中止等）を
全国一律に、7月1日から行うと公表しました。

有料化になるレジ袋とは？

消費者が購入した商品を持ち運ぶために用いる、持ち手のついたプラスチック製買物袋

有料化の対象

有料化の対象外

※事業者（店舗）により有料化になる場合もあります。

詳しくは国のガイドラインをご覧いただくか、
相談窓口へお尋ねください。

プラスチック製買物袋の有料化に関する相談窓口
事業者向け電話：0570-000930
消費者向け電話：0570-080180
月曜日から金曜日（祝日除く）午前 9 時から午後 6 時 15 分

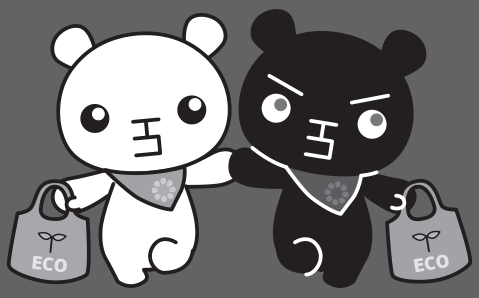
出典：経済産業省ホームページ

マイバッグを持って街に出かけよう！

マイバッグを持ち歩くことで、不要なレジ袋を購入しなくてもお買い物はできます。
この行動は、お金の節約をはじめ、資源の節約やごみの削減にもつながります。
あなたも、

「マイバッグを持ち歩いて、レジ袋をお断りする」

ライフスタイルに転換してみませんか。
北九州市では、国の有料化に先んじて、
平成30年6月から市内小売事業者（スーパー等）
との協定によるレジ袋無料配布中止に取り組んでいます。



環境局循環社会推進課　☎093-582-2187

エコライフステージは、北九州市環境首都検定を応援しています。
合格者は「エコライフステージ」出展料が無料となります!!

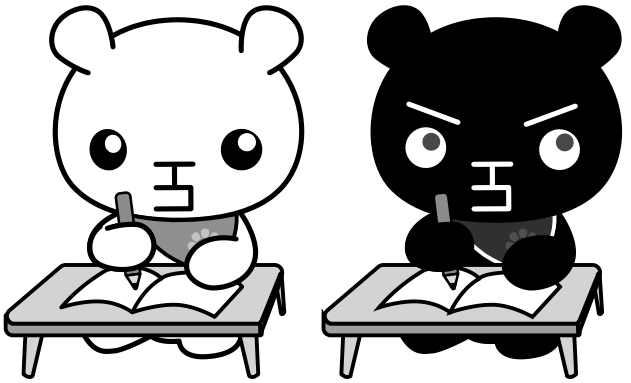
第１３回

北九州市環境首都検定

チャレンジ

≪公式テキスト≫
市内の書店で販売

全国初、環境分野のご当地検定!!
北九州市の環境の取組みやまちの魅力を楽しく学ぶ機会として、環境首都検定を活用しよう！
きっと、**このまちが好き**になるよ



２０２０年度のお知らせ（予定）

◆実 施 日　　２０２０年１２月上旬
◆会　　場　　西日本総合展示場　ほか
◆募集期間　　２０２０年９月末頃より開始
◆募集方法　　市ホームページから電子申込、郵送、ＦＡＸ

※募集についての詳細は、９月に市ホームページや「市政だより」に掲載

iphone・ipad

Android

★バスや電車の待ち時間で、気軽に学習できるアプリもあります。

お問い合わせ先
環境局　環境学習課
093-582-2784

エコライフステージ2019にご協賛いただきました企業、団体様

皆様のご支援、ご協力のもと無事に終了することができました。ここに厚く御礼申し上げます。

特別協賛

YASKAWA 安川電機

NCT 新ケミカル商事株式会社 New Chemical Trading Co., Ltd.

NSK 株式会社日本施設協会

協賛

イオン九州株式会社
株式会社イマナガ
株式会社エックス都市研究所
エフコープ生活協同組合
株式会社大庭産業
公益財団法人北九州活性化協議会
株式会社北九州パワー
九州製紙株式会社
九州旅客鉄道株式会社
光和精鉱株式会社
株式会社ジェイ･リライツ
中間貯蔵･環境安全事業株式会社　北九州PCB処理事業所
戸畑共同火力株式会社
西日本オートリサイクル株式会社
西日本ペットボトルリサイクル株式会社
日鉄環境プラントソリューションズ株式会社
日本コークス工業株式会社　北九州事業所
日本製鉄株式会社　八幡製鉄所
ひびき灘開発株式会社
株式会社ブリヂストン 北九州工場
三菱ケミカル株式会社 福岡事業所
株式会社リサイクルテック
イオンモール八幡東
株式会社エコウッド
株式会社エヌエスウインドパワーひびき
エプソン販売株式会社
有限会社KARS
一般社団法人北九州青年会議所
一般社団法人北九州緑化協会
九州リファイン株式会社
黒崎播磨株式会社
西部ガス株式会社
株式会社タカミヤ
東京製鐵株式会社 九州工場
西鉄バス北九州株式会社
西日本家電リサイクル株式会社
日鉄エンジニアリング株式会社
日鉄興和不動産株式会社　九州支店
日本磁力選鉱株式会社
株式会社ハローデイ
株式会社響灘火力発電所
株式会社三井ハイテック
ヤマト運輸株式会社 北九州主管支店

特別協力

いづつや饅頭(株式会社レストラン井筒屋)
シャボン玉石けん株式会社
リバーウォーク北九州
ギラヴァンツ北九州
「西元祐貴 北九州のキセキ」展 実行委員会

お問い合わせ

北九州エコライフステージ実行委員会
〒805-0071 福岡県北九州市八幡東区東田2-5-7 東田エコクラブ内
TEL:093-671-7781　FAX:093-671-7782
E-mail:info@ecolife-stage.org
https://ecolife-stage.org/

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
VEGETABLE OIL INK